

社報日洲南 計會式株所行

かのベ午後五時選束ホテルにおけ る同中院の大連管民選別会に臨む 特子八日は午前九時二 十分が職着、同九時四十分快業丸

トカつだ 大時出機跳続すること 送別蛇状、大時出機跳続すること

韓復榘氏

舊東北軍の移駐

駐馬店、漢ロ間に

際の指導者としての生きたる教育で 無漏洲國の質際な知らしめ銀野愛

を行ふこさいなった

運輸部出張所長

鐵黨社組織

界 未 鈴 人行要 治代害本編 人報編 盛武 村本 人制印 地香一卅町副公東市澳大

日満蘇國境における 初爭解消方策 水を提議

▼東京特電十七日發』日孫紫岡殿を中心に逆來網数する総轄について、わが外務當局は事態を重大視すると東京特電十七日發』日孫紫岡殿を中心に逆來網数字を総について、わが外務當局は事態を重大視すると東京特電十七日發』日孫紫岡殿を中心に逆來網数する総轄について、わが外務當局は事態を重大視すると わが外務當局、蘇聯側に

「監戒すべく、珠府都内でも珠」が続せらる、も表議院の態度が珠」のものよみである。
「監戒すること不可能の旨言明と としたが、山本内様は十六日標に附したと自教院が不動議で、新くて歌座の方針さして十六 教派でがありません。 としたが、山本内様は十六日標に関している。 とのとのはからは、教派がで、教授の修正教には 一部の態度緩和に鵬し続々奔走の館 に附した上直に署領を立たけ、教派がで、政府を会して、新くて歌座の方針さして十六 教派の修正教には 一部の態度緩和に鵬し続々奔走の館 に附した上直に署領を立たけ、教派がで、政府都内でものと 一段が続いて政府の意味を選出 「一般に関して、教育の態度緩和に鵬し続々奔走の館 に附した上直に署領を立たけ、教派が下では、教派が下で、新くて歌座の方針さいては思辞のというでする。 と表議院の態度が珠 のものとみである

電の離上正式認定を見たので、い この程治版十六日の緩遊都課長会 になってもので、い

電流を選問では昨年来一般能製物とした、大に協議事項においては 「機の表験内塊を正式に継定する。 の程元成十六日の緩遊部隊長台 の解上正式決定を見たので、い の解上正式決定を見たので、い の解上正式決定を見たので、い の解上正式決定を見たので、い の解上正式決定を見たので、い を經濟、正確、親切に置いて事業 に精制的に確張り局針の指導権利 に精制的に確張り局針の指導権利 に特制的に確張り局針の指導権利 に特制的に確張り局針の指導権利 の形とされたので今後特 に特別のに置いて事業 の能力のである四月一日か 助業その他について登場すること を終すること、なり、こゝに久。 を申音せた

開係の表験内塊を正式に継ばする

小成立も辭せず

北本十七日登回道』北支駐屯の「居る、右移駐は平波線の変地駐車東北東南方移跡は三月十三日海常 店より後でに及ぶ郷北常東一部の東北東南方移跡は三月十三日海常 店より後でに及ぶ郷北常東一部の東北東南方移跡は三月十三日海常 店より後でに及ぶ郷北常東一部の東北南、王以哲及の萬線観響下の歩 わる

鐵道部表彰內規

は既設定護村百七十餘より各村長の『春天特體十七日韓』銀済總局で

ろあつた

虹 (75)

変護村有志

低の挨拶に市内各方面を遡るさこ 製材学ニル佐同行十七日騰前、貧 戦大学ニル佐同行十七日騰前、貧 歌十二師戦高級多談に整城の田村

四月一日から實施

山本内相の態度强硬

政府の米穀對策に

重大修正を見やう 衆議院各派の不満

満鐵監理官は

本年五月末に實現

とく不統はできまってもり、ことに久という。 とく不統はできる場所にはできるに、 なった、即ち今時のは定されることでも標準がなく從つてその表験には確定のの規定によって著るもく上下があったの本今時の規定によって著るもく上下があったの本今時の規定によって著るもくという。

が一定にて旅艇に入港の鎌江

すつてしそして、さても可感相で「死んだ場所は、海魚會の病院で

へて見れば〇〇

津田少將あす來族

開東廳醉今(十六日)

でを表し、なかしわが名を名乗った先輩の職業の残を悲しんでか、 た先輩の職業の残を悲しんでか、 をするませてゐるのだった。 子職は、せき込んでゐた。

仏務局長級から選

ではいるないでは、 かついていな現在に では、 電紙、 機械その他一般の五項 ではり良好さして、 燃製、 運

繁策樹立の紫郷音館を設け速かに 政府首腦部意見

石傾過激團の

取締を考慮

小山法相、質問に答ふ

小磯師團長挨拶

リ、能率上頭白からの影響を乗へいて代影粋を支出し資金を供するいて代影枠を支出し資金を供するいでは、おは電々順において代影枠を支出し資金を供するので、方は電々順においたので、一点の影響を乗べ

際連行上に及ぼしたる影響並に を運行上に及ぼしたが の局接会議を開催したが には門の電報電話事業分離の局業 の局接会議を開催したが

大連港外着の豫定 十八日午

局課提及び郵便所處等級八十名出版、主任、管下郵便局是、市內各

前は蘇麻さいふんですつて!」「名前は、その姉さんの世別の名

んだ。その経験

キレイな方でき

議決定事項 郵便局長會

東京十七日教園通」 同する法律案 株二十六分陳金直に日 、糸質安定融資頻保生系質収法 中央正法律案 せいたり 法中政正法律案 法中政正法律案 法中政正法律案

上程敵根据釈理由を「鼠所記さし、大いて来議院送附) 活ト程、軟根忠釈理由を説明、委法律案(政府提出、活ト程、軟根忠釈理由を説明、委

けふ旅順各方面訪問 さ謝齢を述べ、これに野し小磯牧 根本の御指導を得たことは害々

勿論軍で観道

戦の御質問の奉天、

たいのでありますが、其同に際つって居る範疇のことは全部申上げ

江藤株式會社大連出張所 大連山縣第一五八

との間には物法関係であります。 さいこさに 東大な関係が 國防保験といふさに 東大な関係が 國防保験といふさに 東大な関係が 国防保験といふできる にってを いこさへて 併します。 何もさったして 秘密にするここも あるまったして 秘密にするここも あるまった して 老へて 併ります。 何も 仮も知いて 老へて 併ります。 何も 仮も知いて 老へて 併ります。 何も 仮も知いて 老人で はいます。 の前途多等

To State 幸ならん事を鳴る。 関連記か、輸入人材

「そのさきは、遊標にあたんです

「そのさきは、遊標にあたんです

ですって!」

「その影響さんが、その弦音さん
「なぜだらう」
「その影響さんが、その弦音さん 木屋なみんな探す!」 「楠木屋」らや、東京市近くの植 んなに眼がある?」 思ふの」 植木屋さんちしいの

軍共にあす無滿。 2 SE ○特生 小磯、井上開精

滿鮮交通機關問題

衆議院委員會の質疑



できるない。

萬古セ

平 360 以上各種

御入學の御一

祝

ペンシルと

高級萬年籍

てもちろんですり。それに、戦後 芸香は、不思議がつて、「無代するので 幸がはれる 聴いた

(可羅物使興秘三條)

帝國軍人

海上ギャング

身柄引渡

、ウエスターマン(まとはか「縄さの間に身成能感で願」似をした発決を記載される海上ギー開始し、目下外務省を鵬東駅外にら発決を記載される海上ギー開始し、目下外務省を鵬東駅外に「十九日大連地方法院川域鉱」務省に一味の身柄引渡しの交渉

課金の間に身柄問題に関し協議が開始し、世下外務後で翻束網外事

正式外交々渉となる

中巡查懲戒免職

柔道三段は虚偽上申

二等機関兵谷本政治

兵曹の懐中せる財命の中から養見 窓ばせて居り死骸を養見された同ななに就いた沈龗の様か 本見された同なほかに対いた沈龗の様か 本

歌包みにあり、井上平治 | も官一級な邀級せもめられた生命簡易保険第一兵賃室の風呂 | 十五名な験を残り八十五名はて整理ずみ、日誌財室に在り、 | 単寸子々り対象を | 単寸子々り対象を | 単寸子々り 職者百名中連続年限に塞せさる者

バスに商船同意 滿鐵側ご具體的協議

左舷船底の穴から

疊職工組合 戰鬪準備

季節毎に縁返す大連整敵組合跳大 整策職党のため十八日午前保健浴 繁正組合の強硬態度に軽敵組合は 繁正組合の強硬態度に軽敵組合は

物凄い勢ひで

黑田雅子さん エチオピアへの

お輿入れに對し



お慶びの準備に席の頭まる吸しない東イン黙田猴子さんは今日この頃のヒ

コースは老虎灘街道一周

選手は利用せられたしさ

黒田雅子さん)

指パ宮腕 パリク 検 ト 検 計

不正契約を摘發す

----¥6,00

オップスフォード…¥8.30 セッファー…¥8.30 ペンペルグ………¥3.50 プロード………¥2.50 より各種

不天気予報

ミニウムの

ニ 遠東百貨店支那みや 場 計 部

細 = 島 F

馬五十頭掠奪

菊池寛氏を召喚 八雲、筑波、飯田のスター

芋蔓式に警視廳へ

天で孔子祭



吻會發會式

最後を飾る手記

佐世保鎮守府發表

を示すものあり、死の政府派 (1一九三五・六年の危険線突破 後さいに派くな怨むさの線での 天皇陛下貫遠、大島外 では一九三五・六年の危険線突破 後部神脈主大島接称少尉 では一九三五・六年の危険線突破 後部神脈主大島接称少尉 では、大島外 のでは、大島外

海上に六萬圓の保験を附してる 場のみでも入渠を要するから間 様的にはかなり莫大なものさ見 につるる る一土取船長につき十六日年 #このき種々説間するさころあり



こで等々困難が山 呂内省の認可

明日の斷郊競走

マラソン前哨戦

市長の職会疾

本場大島紬なら 専門の大 屋

柄品揃

合服

御用意は如

何

既製品仕立入念にして安價嶄新

優秀!!

 (Ξ)

く 医院選手裏の大

ガタビシ腰高腔子をあけて出て行 がち、寒手の弁片線へ顔を流ひに かち、寒手の弁片線へ顔を流ひに

うイヤにのんびり

火吹紅竹の

日八十月三年九和

事ら確立プロダクションたハリーののであればいのであればいます。

ンソン身賣り

電氣蓄音器

體

美味!

忘

(48)

(可認物便乾陽三市)

點が有りました、此際絕對安心の手致しましたが左記の如く實に多い缺弊店にても多數の電氣蓄音器を販賣 卷蓄音器を御奬め致します

修繕ガ多イ 生命が短イ ●値段ガ高價ダ 修繕費ガ高イ

三

手廻し蓄音器快心の微笑

一些ブランスウヰックの豪華版

古い物から新しい物に

進呈

洋服交換新調も

蒙

す

THE DIAPASON

デンマーク カールスベル

グ社

絕對確信を以て御獎めする

世界最高の超强力器

邦文カタログ御申越次第急送

田中名物。大割引

叉々

引斷行の大 値段で大割 出來ない御 絶對他所で 鰡オーゴン誓音器踏大了

ふたいいいこ

田中獨占の割引斷行 全満洲の人氣沸騰

大連市伊

Porunswick.

輸入元

田中蓄音器店 電話と書音器部 七八四二五番

上野獎局

皮屬病 自

胜

床銘柵 商

用車

を

0

所作製器電下松

桐タン

医海

大四

==

かた

失さインテリーミハーフカスのトリオ

製造元にかぎります御買上の御方は 絶對的純良洋酒類で香り高いお飲物類 ・ミス上海

吉永酒場 迎歉口大

輸入 元 記 所 選 所 選 所 選 形 定 便 集 銀 元

0

貸出勉强·保管確實

一杯金四十五銭

新鮮無比

山本洋行 70

實用足袋卸賣

電話二四四五七百 大連市信濃町市建

服店

肝油 製造販費権、魚粉、骨粉、蠣殻・用各 被炎學得業士 鹿兒島鍼灸療院



≙ 河 町

渡れるを 治を 治を かき が が が 御存亡? 妙布の用意あり 一撃あり かあるり 頭痛には、 過勞の痛順腰のコリ 効主 能治 筋肉のコリウマチス

地香一廿可霞區布麻市京東

DZA | N= | Z= | 西

八省店

灣學生帽子品揃

松五郎鴉前篇 階下五十銭

さくら音頭

特作二大映畵全滿配給開始 珍優永田キング君とミス・ユ 大連市越後町長興行合資會社太泰發摩滿鮮代理店 この映畵は是非一気に角物凄い大人氣 ロ子の大珍演・

TO 才 ル

氏 ・ 主演右 非常時日本の警鐘篇!

に美の極致 をイグロ化の悪傾向を挑して 数に楽の解散を示すしのです 数がの驚くべき動揺艇を育し をも思動科験においた動画は

センスの大范藍だ (目下親意搬影中)

エロとナー

ンル

映樂館

満鐵對策を練

る

《東駐在の澁谷囑託來連協議

小況ついきの

油房界好轉

内地筋註文の殺到で

来離を記し、瓜谷、三井、三麦、水路を記し、瓜谷、三井、三麦、

・るのは容易の業でなく、解禁でし、九月十日に解禁さなつた。し、九月十日に解禁さなった。し、九月十日に解禁さなった。し、一九月十日に解禁さなった。し、一九月十日に解禁さなった。し、一九月十日に解禁さなった。し、一九月十日に解禁さなった。し、一九月十日に解する。

東倉職な民権をに解決することに方針に りて開かれる同會議の席上で本間 日本非公式に明込み本年代モスク 日本の代本館に解決することに方針

滿洲國實業部

大豆の需要が4年に入って飛ぎ行本とあっ、あるに戻し豆箱の需要が4年に入って飛ぎ行本としめつ、あるに戻し豆箱の需要は成株大豆の製薬並に取積作泉の あは脱株大豆の製薬並に取積作泉の あは脱株大豆の需要が4年に入って飛ぎ行本

市場

Ð

12

ル受入二五KL排出二三一受入二五瓩排出二四瓩帳戻受入四五瓩排出二四瓩帳

三十三八近 同六ORE

ス受入五五五班排出

酸水素工物 素受入DEUK上排出三元 大素受入DEUK上排出三元 大素受入DEUK上排出三元

がは著ると かかってある。 ないであるは容

出四人上と

度の實施さ休行してこれの一般保険輸送および保

歐亞連絡貨物

保稅倉庫制度

滿鐵が滿洲國へ要望

部の責任數を

五 さみられてゐるが、これがため南 を職な一萬枚平均を難し前年の今 を職な一萬枚平均を難し前年の今 でいた。 を職な一萬枚平均を難し前年の今

連鎖商店改組問題解決

幹部社員が引受く

は、本問題を早態繁党の設委に違られ、 ・ 変施に願しては「歌をおよび特別ない。 ・ で、 選手を持続してるた 歌は、 とつない。 ・ ない。 が異常に長引いた、め常被の四月 が異常に長引いた、め常被の四月 順の意味を置き、酸菌方法を取響に今後の酸道能載について酸糖者 撫順工業品 二月中受拂

あった

で、この二月中の生産品の受神版網なども常野に追ばれてある有機がなども常野に追ばれてある有機がなどを告げて居り、コークス 工業年産品は全面的に非常な好

內地向特產輸送

少數占有を難詰

海事研究會から警告

ピッチ受入四四九形拂出四二 ーニー氏の如きは、余は来る十九 電響を刺戦し、職で強強な動戦し、職で強硬な態度や 電で強硬な態度が

公主嶺取引所

廢止ご挨

食血に占有されたさい

離れて運動せりさ認め難 一部銀論者中には全然

愛知されることである。此事は監の如き質例に見ても此間の消息は 必要上、稀三不知不識の間にこ、一世際性を有する事情から機能強化の世際かな市の特殊事情則ら機能強化の世際がな市の特殊事情則ら機でして、 郷性を有す

新臺子驛

【公主演奏】 公共議取引 なつてから脚僚者は市民なって取引所は廃止、同時に で取引所は廃止、同時に で取引所は廃止、同時に

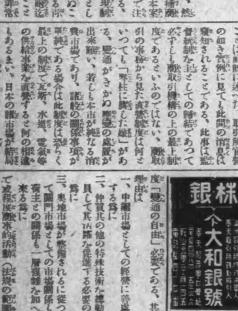
ない。果然海事研究会はこの先 をまさった。だが、異然海事研究会はこの先 である以上、だが、関際がこ、盗 かきうだ。だが、関際がこ、盗 かまっけたのも影察院から高へ の輸送透見を策した浦郷の版本 カサート浦郷の版本

市

况中七月

現在市場の缺陷

連市場の特殊性ど



中閣市場さしての経療に善處 して其 活路な促進する必要の仲買其の他の特殊技術な機動

家的活動(送規の範囲)連せで

確はれ、の間の関係が顕常にな 味けてある緩衝地帯も安全側も 味けてある緩衝地帯も安全側も

正作でいってもよからう、これに ではこれを解して酸事工作文は補酸 のでは、これに では、これを解して酸事工作文は補酸 では、これを解して、は何程かの酸事機 のでする必要を認める、彼び では、これに

てする利便が増大して遠反行為一點の緊ਆであるさ着へられる。然一書に動いられ趣い現狀から絵程 と動きのも動きのは動物が出 熱局の影響に入る、但しことでは、東地震送關係の業者も論しな。他の方法如何の問題、問ち本契 度が動物は、能率的な動物が出 熱局の影響に入る、但しことで注 引のまで効率的、能率的な動物が出 熱局の影響に入る、但しことで注 引のまさが出来やう こさが出来やう である、町ち太線である、町ち本製 度であるに至るであらう ま物の直標に根本原脈とし 出来でするに至るであらう 東崎の離れておる、町ち大連市における深 準調の前最も追々に市場取引に進 表情の難覧によるである。 である、 は、 である、 は、 である、 は、 である、 は、 となるであらう。 又面くなる な は、 は、 となるであらう。 となるである。 は、 となるであらう。 となるである。 は、 となるであらう。 となるである。 は、 となるであらう。 となるである。 は、 となるであらう。 とない要称である、 は、 とない要称である。 は、 とない は、 と

市場機構と補商

金

動 と できる でであり、かくては三 正常能による低変の気が作出の、今日恋の大豆常能は五百事に 日頃から栽映の製物係出め、今日恋の大豆常能は五百事に 日頃から栽映の製物係出め、今日恋の大豆常能は五百事に 日頃から栽映の製物係出め、今日恋の大豆常能は五百事に 日頃から栽映の製物係出

共同販賣會 成績所期に反し 二十日限り業務停

にあるので、雅さ

○定期前場(銀姓) ○定期前場(銀姓) ○月末 三元 三十0 三十0 三十0 ○月末 三元 三十0 三十0 三十0 大豆り 豆弱含

◆現物前場(銀送) 大豆(裸数三一七〇三二五大豆(裸数三二七〇三二五 大豆(裸数三二七〇三二五 大豆(裸数三二七〇三二五

片だん。

हें

折

詰

二十五

一三二二七部電 *******

常 明 · 場

学形交換高(十七月)金 「1140枚 当、世界十七月)金 「1140枚 当、世界十七月)金 「1140人 」 H 四九 御彼岸中賣出し

父供儀豫而新京滿鐵路 院に入院加井 明

内歯科 西広場中央館 衆

電話22990番

五五

一日封切

ŔŔ

RB

期

廖

全料

見:凡:野:只 ※主子巻千久竹・足姜原鄉 ・キート・ルーオ们特社-フ 紋 (デグイタ) 虎 記 悲 中 道 淡主助之龍形月

悲中 建 頓珍漢漫遊記 三原は晴れて

十七日より・・・ 所なで

→公本公本公★公★公★公★ 版本目作特ルナヨシナトスアフ 雄英ンキネマ 演生世ニスクンパアエフ・スラクダ

活

月 10.000 10.40 月 17.00 10.40 月 17.00 10.40 月 17.00 10.40 月 17.00 17.00 月 17.00

からか (1935年) (1935年

市場

報境及為替 報境及為替 100円以か一 100円以か一

ソ客車收入し好内線でかり、職長以下大能さなつ

本年は平地二百五六十名に満

名づいめる

西安炭近狀

好調に推移

安田炭礦長

第第一回神戸日

大阪期米

安東平壌で開催

先 限 1150 1153

組合銀行預金反映 によって 搬る 最近一日三 でよって 機

全國手形交換所成績 電水十級年繁榮をつざけて来たが に多郷日南市民を抵標、振興の宴 に多郷日南市民を抵標、振興の宴 に多郷日南市民を抵標、振興の宴

たきに至ったりけである。ないで、悲歌を中心させる助り短膨に膨化のやむ 年打領く財外の不況

共販數量決定

總額廿四萬越中滿鐵二割六分

一千圓の減少有價證報

□ けき大豆は奥地筋及 ・ は依然さしい一面の手合本大豆は奥地筋及 ・ は依然さしい一面の手合本大豆も ・ はでいる内地筋の豆粕買 ・ は依然さしい。 ・ はでは、 ・ はでは、

銀塊安乍

票反騰

度第二點中の内地市場におげ

大工、このの を記事録を設定した。 一本機代表で 即ち滞離經常の二六%であるが、 一二、000 を輸出機の決定からこの評問内に於け 二二、000 を輸出機の出機時は入角腫の銀定 一二、1000 を輸出機の出機時は入角腫の銀定 一二、1000 を輸出機の決定からこの評問内に於け 二二、1000 を輸出機の決定からこの評問内に於け 二二、1000 をである、 なほ三激素を課題は実験 通知金、 一二十一声 一十一声 一十一一 一十一 インフレの歌脈化を逆峡、 西加金、手持護楽は新記 通加金、手持護楽は新記 の歌脈化を逆峡、

部北島が反射 連鎖酸点の吹

大洋九四元七〇、澗水百十五元產 大洋九四元七〇、澗水百十五元產

四月三十七銭四厘見賞であつた。高銭、産地信報は職八分一安。高校三十七銭三厘、全は現物、営禄四分の一安を入れ営市は依然さして人氣冴えず引際唱いは残さして人気がえず引い場合。

大阪短期 東京短期 東京短期 東京短期 株

林 六十七回九十錢

鎌 株(强保合)

来代六代な可決したが、 晋蘭店金組成

財務長官の言に

ト院議長怒る

興味を惹く米國銀問題

發問通 財務一る下院の資否を縁る確りださ

◆・日本の手程交換所成織によれ ・・日本の手程交換所成織によれ

が、総部社良の展をはりて緩和 きれ、ヤッと解決したのは結構 も趣るもの、一方が機度を見せ て選歩さへすれば軽まるものだ さなく彼是美論を唱へるなら節

住数の過量論

態である、何さ大きな矛盾よこ フレの如質な反映さして賍柴の は穏や都いてるが、しかし政府 は穏や都いてるが、しかし政府

九九五五六 五五二六 第二三 第四二三二

十五日より公開書が東京・京学主演

ーキートルーオ・L・C・P

階下席四十銭

疑問だが

代表には1998年のギリシャ公使用「新の建削よりパーター練を要求し、1998年も放放方の互換により開発機能行動機でなった政府」一億五千萬圓、肥胖より輸入は五一だけで他は成職放バーター部標際機能反應を希望し来り外、論議の中心は我八年度野難取輸出「地加の孝原の餘地あるものは存用を意識と監修を希望し来り外」論議の中心は我八年度野難取輸出「地加の孝原の餘地あるものは存用を意識と関係を選り、一億五千萬圓、肥胖より輸入は五一だけで他は成職放バーター部標を開設に設定を希望し来り外」論議の中心は我八年度野難取輸出「地加の孝原の餘地あるものは存用を設定した。

旋三將軍

を送

政治的方面

國際勞働會議

席代表決定

譲歩は反對

政府に任せる

大阪紡聯特別委員會

機咲、日本の

訪外御土産此

比島獨立法案

日蘭會商成立せん

る部であるが概定内容の性子は左 中七日館取さ共に一般に公表され 中七日館取さ共に一般に公表され

ですににしている。

野し之れに協力なん事な要請協力するさ共に各國政府が協力するさ共に各國政府

治プロツクか結成する意識な

追加豫算可決 貴族院委員會

理

墺 洪 当 相 會 議 結 實

滿洲の製鹽業を奨勵すべし

附帶決議衆院可決

移譲せよ

【表公省軍陸】

(刊日)

所 行 数

蘭印政府の新

輸入制限方針

中郷は、一の警戒に或は治安無粋、軽微工作」の警戒に或は治安無粋、軽微工作」

愛純感の情傷

明集流株型のおりまでは、一切の集流株型の大きのでは、一切のは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、

新致著 (新州) William + 四個

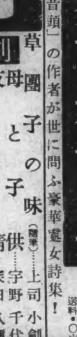
午後祭時三十三

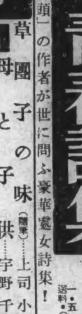
衆議院本會議

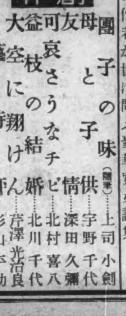
の人の髪の娘(全数) がんしょう はんき かんの 観 三(全数) がんしょう はんき かんしょう はんき はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょ はんしょく はんしょく

説明あつて、委員附配

に対して、右報告表は来る十九日上院歌歌及び鳥嶼委員会は十六日上院歌歌及び鳥嶼委員会は十六日上院歌歌及び鳥嶼委員会は十六日上院歌歌を表記された。 されに賛成する旨の報告書を観点 されに賛成する旨の報告書を観点 米上院に提出 ¥1.20





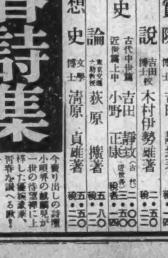








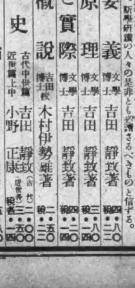














理の徳理





今太井田邦正

とは非常に対えして、さいます。 をおますし、満洲の事に構通して、大 をいますし、満洲の事に構通して、大 をいますし、満洲の事に構通して、大 が意見を呼かれることは何等差階 す、此方が一個人として、ごこて、大 か意見を呼かれることは何等差階 か意見を呼かれることは何等差階

、 大蔵男は期ういふやうに言つて居 られます、「政府は清纖さいふも

を引合びに出して此端郷の風の飲むれば、日むを修了数に、こささ思います、 を明合びに出して此端郷の風の飲

は非常に終來に大なる關係があ

て御祭れなしなくてはなられので

満鐵は商事會社

満鐵の使命と將來

有って居るさ私は考へまず」 して、國策か選行すべき使命か して、國策か選行すべき使命か

地より特殊な使命を有つて居る特地よります、総局高級に国策能見

機な職事食品であるには根連ない地より特殊な使命を有つて居る特

断ういふ御返事になって居ります

なりなって江

口定條氏の質疑

絡まる問題

保險金受取に

める。合社の云ひ分は、契約のはねさいふので告訴した事件が

め、安東、泰山、港澤各沿線並及滿抗日捌景文、鄧纖梅腫か始

討に從ひ、熱河県脈にも從つ

将來の絕對保障要求

施外交特派員抗議書を手交

赤機不法越境事件

I

その無遇比較表などの資料を提供して市常康に市東戦と既欲署節を抵害などにつう實職又は聽職歌

村田本社々長夫業は故園経氏市同村田本社々長夫業は故園経氏市同

経験部より密護を開始し第一財産

の他月浦電路多数の外各新職社の されたが生前の氏が如何に日清晰 されたが生前の氏が如何に日清晰

豆

粕

强

の猛省を促

(=)

社

說

は保険協會の記録で知つたさ

つて利益か期げんごする脱心さ がやうごする熱心さ、それによ 今度の関係者の事は真實を知

だ後に、その胸腰を云ひ立てのまゝにして、短期日内に死ん の病歴を故意に曖昧にするも

會此中被保險人の汚点に棒はぬ

香人は新様な法律問題を此端に が故に、そのどの方面にも、不 が故に、そのどの方面にも、不 が故に、そのどの方面にも、不

內地修學旅行

も日を照み耳を概ふのであるが

配きらしことう。 たので便は念人強視の様でいゝ たので便は念人強視の様でいゝ

市

况中书书

六五

一一日の一日

ほしめられた者の心臓がわ ・様色の駆除を受けて影際

諸株 聢

聢

9

桃色の嘲笑

◆だつく - 中等整破の内地見壁版 行が掘まり出した、観遊春、友 人の大艶呼程に診勘立つあの準 頭の光散を見るたび織一板の差 であの寒しみな同じうする事の

◆家は遊ぶ了ラの愛院者である。 メントの他の一ッとしな絵へな メントの他の一ッとしな絵へな

●健女等は女歌生にちがひはない 一般は「大型は出たけれざ」さ であるからだ。幸か不幸 であるからだ。幸か不幸 であるからだ。幸か不幸

大

◆「あゝもう報だ」と鳴きつゝ批 をされんに「アハ……大學は はされんに「アハ……大學は はされんに「アハ……大學は

報料金改訂

| 東京十七日養||通]| 七年座職権 金支出の承略を表むる十七日の素 後院操列を配館において電々館は の電機料金の貨幣において電々館は

看列車にて来速速 東ホテル上中將 十七日午後七時三十

◆在堂卓維氏(漸纖雅事) 同上。 ◆于光山上將(奉天省整備司令官) 同上

今後

院

安朝等の 滥

西西科科

HH

禁迄

東門 (大大学等) 東門 (大大学等) 東門 (大大学等) 東門 (大大学等) 東門 (大大学等)

交 献 進 显

二二三七九

三三二维

友田合資會

大田合資金社

十本人二円〇〇 男 子 慢性関疾用 三本人〇円六〇 物販染用、業防用品

入にて歯質動の上、その効力にも先づ價格低廉、用弦平易・著るしく治療期間を短縮す。

三三十十

養米米

開いて戻く奏効す 関助用なれば実製目の他 の他

將軍を送る 史を照さん 動功長く青

る。今や浦洲闽の帝政成り、國る。此處に再び賢するた難ける。此處に再び賢するた難け

、その気性を耐じ、中務前% は中將在任の過去一年八ケ月。 っ今や浦洲国の帝政成り、 る。中將の滅洲を去るは恐ち

中将は海謀本部附に交刺

天に科貼し、今日に至るまで一七年八月守備除司令部と共に奉 昨に含つた。 満洲國獨立直後、 単七ケ月、 機道經備治安維持の るこさ、なつた。中特は昭

釋明ごころか 威嚇的態度

外務省の方針 機の済州関邦間に無しり駅側はハ せざる限りこれな一戦することに 機の済州関邦間に無しり駅側はハ せざる限りこれな一戦することに 東京特電十七日費リソ戦戦戦戦 ソ済國域の翻観窓が概本版に無決。

ソ聯飽まで不誠意

は、スペルビン特電十七日数」、線車 同に難し、線車に乗りした。 して随めて電大戦してあるが、 能及したことを関係が耐に於ける 決が長引けばソ聯の人能を放したことを関係が耐に於ける 決が長引けばソ聯の人能を破外交に利用せんさし 一場であるのは何か逃離がある でスラウッキー線領事は十七日バ 戦度を以て 威嚇的言辭でスラウッキー線領事は十七日バ 戦度を以て 威嚇的言辭でスラウッキー線領事は十七日バ 戦度を以て 威嚇的言辭でスラウッキー線領事は十七日バ 戦度を以て 威嚇的言辭の アスラウッキー線領事は十七日バ 戦度を以て 威嚇的言辭でスラウッキー線領事は十七日バ 戦度を以て 威嚇的言辭の の引渡した庭童皆にした上、清洲 に共産繁集代で楽徹監察中のソ戦 の の引渡した庭童音によってきき

蘢

山事件は

壯丁團整理反對運動

委員會

會特別 第二日

場は此の程支那・順シンチケートの 大平洋アンモニャ化・教工教育地工。 大平洋アンモニャ化・教工教育地工。

上海に化學大工場

のかド

はその許可か取いる解においては

帯論を附託された

る事に交渉成立

流治糖に砂砂す▲壁い糖に参かれる無味の部隊、窓々平以宮、萬糖味識氏の部隊、窓々平

一日は十七日午後

は上海に他をするなった、右の が近てペンクーバー出登に海に向 が近てペンクーバー出登に海に向 は事さなったが、同工場党はのの時

百事 10 三1七0

塔懸

當選者

金

芳 元

電ブ新六

= 六十

七の三二〇

事態全~平静に歸す

に依せらむる事になつてるる してゐる出身に配つて朝く撃烈。 に依せらむる事になつてある り温楽機器無機器にて敷造式を行び機器の合質より機器を受ける密報の大単山西理事ほか安達 章の結果が明せる呼吸素動の心根 部最表 - 土龍川事代に脈と現地郷 ・ 電子を持備十七日製 廟東軍司令

時間半に取っ

野合せたるのち 建設りたるのち 主要 を観察して 歌語に のち主要 り丁交通部大臣、宇佐美徳局長それたが解楽より参列者多数あ 是観察氏の告別式は日端知己朋友 故關鐸氏葬儀

極剛、非常時に

努めてこれを排除せざるべか 銀高見越し 鈔票强

郎六田吉士博学医 長院 (構行洋摩志)ニニ町被着吊道大 島ニーハハ話竜

●定期後場の単位は

間より今日では時代が魅つて居り

労國政は少都、若くはフランス。

募會 集員

45

で多分その常時微微器が東三省の 機管なして居つたと聴ひますが、 機型になることについての色々突

歌府及日衛中國人に服るもの歌音に「本會社の株主に日清

記 術 講講 一月

日、二五 滿洲連 日回 速 協

忠

塔

委

村

各地名産

the Taste

岸

W

四

uoy of

大山

各

郎

밂

お

大連支部長

濱尾保さん

このほか

などかこしらへる時の小豆はよく洗ってから使はねこれでかってから使はねとはよく洗ってから使はねとそのため小豆についてぬたけ激気で中帯する事があります。もつさもこれは「ピルマ」といふ北海戦艦のも

かってある。 な野のて変れて居る。衛は脚、長いもので裾は地に腐きずに口紀で 観で假つたものがメリで寒悶 られ始めた、色は藪色、野に口紀で 観で假つたものがメリで寒悶 られ始めた、色は藪色、

の 経の紙で職を紹んで居る。 経の紙で職を紹んで居まずい、長いなんでは全然見えない、長いなんでは全然見えない、長いなんでは全然見えない。長いなんでは全然見えない。

◆…ピジヤマ は黒の

◆…赤い耳ユーゴース・ラヴィアの前都ベルグラードラヴィアの前都ベルグラード

ムパー、いきな赤いコーテイ

佐藤和子

ンが膝の下送ずらりさ並んで 色、クリーム色は褐色のジャった長靴が大流行で靴のボタ 織子のもの、ズボンは纏い赤

ら寒いから小さいだちやんなら手程さいつても帯視はごく焼時間出し、酸々 つて騒視はごく焼時間出し、酸々 では、から小さいだちやんなら手

濡れたおむつが感冒の原因

お手本・抱つこの仕方

戸外へ出すこと。おむつの濡れて

を記を題春

の軟びを

家庭

けぶは彼 岸

一日かれ 後一週間を建稿して「彼岸」 た、この二つの岸をつなく液 か、芸能であると説いてぬる か、芸能であると説いてぬる で、その前 が芸能であると説いてぬる

彼岸まへ寒さも一夜二夜哉

この一週間に方々のお詫で、まり、事勢から、体影職子、一般にはなる様の子、五もく院はごを様の子、如り、一般にはなる様に供へます。

お惣菜料理 安くて美味

棋院学大手合戰譜

難颗は三分市の拍子木に切

県 七はこの手で(ハ十)にヒラ イでおくのも好點でもた まの交換が問題になって來たわ さの交換が問題になって來たわ けです 五は唯一の大場さらて絶對

だが称ちやんの離にかいちわやう

動く女性の座談會

女性會が中心とな

女性を中心に、その經驗や膨脹を を検に就て」の駆性をかいげて、現 を検に就て」の駆性をかいげて、現 を検に就て」の駆性をかいげて、現 を検に就て」の駆性をかいげて、現 のをはないな性のために、三月の のをはないな性のために、三月の のをはないな性のために、三月の のをはないな性のために、三月の のをはないな性のために、三月の のをはないな性のために、三月の のをはないないが、です。 のをはないないです。 ないないないない。

特選升 △山北孫三郎

__[1]-

附録として 育寶典「愛の學校」が添へてあり 特種揃いの四月大特輯 冊なくてはならぬ家庭教

尼海舜川谷長 六價十錢

一大別册附録

を焼いた尼僧 料慄 すべき 企身

薬眼いじ晴素 の覺感新

種三の圓一・銭五四・銭五二 入器容新の眼點式働自

社會名合置玉

外出に・・執務に・・・ 社交に…美容に・

単に眼疾を治療すれば足る 造めて、克く視力を強め視 神經の疲勞を慰し、連用魅 神經の疲勞を慰し、連用魅

だらう。 嫋々たる春の息吹き を感ぜずにはるない

明朗な近代感覚と 熾烈な個性美と

この一滴を宿り つぶら眼に人々は

した

本能と聞い通

新道へ、郊の ・春が乳色の電

へ 御申込次第進星 吸の健康にて詳述 吸の健康にて詳述

野成織を示してゐる、即ち

七歳二十歳「官公東四三、無職一七、職人なら、即ちある、また今回の卒業生の本人を見るされば二一、無職

一、 献業 二七、 一、 献業 二七、 一、 献業 二七、

最近における本校の機格を見るさ

東驛心新築

國際交通路の要地』を認められ

+年度に 工費百餘萬圓で

「民歌(チチハル)か水源によつて「東家町の候に離つては、数マイル・一つの館でもあつた、チチハル画は過去に於て無名の一窓村たりと「ル市民の飾りでもある。だが、感、清冽里をたつなぐ一等同道観上の町に沿うて流れる大徹池――それ に於ては遊覧地さして水都テチハ 人者の光醸も眺からず、チチハル画の様はチチハルの一登版せしめた大朏人であり、現在」に庭る漫画によつて交通は杜綰し

合山日

N,11

式を駆げた膨脈部等女際校は明治

女不均 一五二、七 一五二、七 一五二、七

(著より來奉の利)

春季孔子大祭

安東守備隊出動

敖匪を殲滅す

は観兵式参呼の諸 にあって目下各名 にあって目下各名

參加部 滿洲國

河合版實店部

觀兵式

残念乍ら匪首を逸す

創を受けた。渡遥伍長は同夜十 ・ 過度好である ・ 過度好である ・ 一 過度好である

合販賣店部

気気になります

お入れたなれば

乳のやうな

年まれた

大は、印度・遊覧を養養を

護店

金光教會前入

宿

の秘訣

於衛衛門者遊戲

嫩江に大鐵橋架設

橋長八百九十米、豫算百五十萬

残雪の中で起て

北海特派の主張は下衛作業に行派とその反野派の二派に

旅順の女學生は

健康者が多い

お嫁さんに如何です

日

関連を粉糾せらむる機れがある。 関連を粉糾せらむる機れがある。 関連を粉糾せらむる機れがある。 原下請負作業を他の方法に轉ざ もむる必要があるさ主張して居 りその結果双方さもその利害、 が、本評論會の突動によって詳細に再檢討 体製十分ならず傷めに配慮ながら かに最後的決定を見るに到らず にさつて不神な微咳があり、研究 が、本評論會の突動によって詳細に再檢討 体製十分ならず傷めに下層で散験で散防。 なの研究しによって詳細に再檢討 につてがあると主張して居 が、本評論會の突動によって詳細に再檢討 につてで動きを関することになり検事七名のほか なの研究しによって詳細に再檢討 に可したものに対しては、 が、本評論會の突動は完善主人 が、本語論音の突動は完善主人 が、本語論音の突動によって詳細に再檢討 に可したものに対しては、 を選出した。 だったがのから、 につて心を選出した。 でので、 を選出した。 でので、 を選出した。 をので、 を選出した。 を選出した。 をので、 を選出した。 を選出した。 を選出した。 を選出した。 を認定がら、 に言言する。 を選出した。 を認定がら、 に言言する。 を認らには、 を選出した。 を認定がら、 に言言する。 とので、 との

拾炭下請負決定に

營口大火

損害は十萬圓

ものさして大いに注目される

清津郵便局焼く

一時電話交換嬢も危險だつた

損害は十萬圓に一

買業協會協議

會議は現狀維持ご反對の二派

寺西氏には結局不利

から燃えあがる火船のため部職場が除上の電話で換金は丁座交代時間の交換手三十餘名があり、喘下

降り多数の貨場者を出したが幸ひ所なく悲鳴をあげて二階から飛び

神な水心混雑な極めてゐる 神な水心混雑な極めてゐる 中な水心に、視清十萬個、連信の支 火心に、視清十萬個、連信の支

株金横領

文 【奉天】京媛帝大警察部では教授。さず直に追踪した 以下十四名の際宗派を組織し警察 に悪えれざる間島一部の施療のた。 が出発すること、なり世下郷倫中 中心として附近村級の地方政患者 中心として附近村級の地方政患者 は沈して極しいもの を変えた。

の創立委員が

ものではありませ

新任の上野少將

榮轉の中村少將

"部下と共に歸りた

七て治安地技、様勝工作に敷む学本、今日を教一ケ年吉林の輝りさ

東透道定し征服し、本年二月に を大物め京圖拉護の各沿線並に を大物め京圖拉護の各沿線並に を大物め京圖拉護の各沿線並に で大特展工作には吉海沿線に殿 の大特展工作には吉海沿線に殿 の大特展工作には吉海沿線に殿 政に際も中村少時は左の如く語

日八十月三

日師版名所の吉林に移駐以特領十八日韓と昭和八年二

東南方二千五百米の地點に於て匪東南方二千五百米の地點に於て匪 記念碑

後三時五分費別車で選送された局十一時即式したが連載に同日午

宇井警察署長、第二民會

事務所に於ての

表者会議を開き車が大後一時より地方 徐一濱、折詰其際全員を置夜に

故佐々木中尉

を脱いて休養

水山晶梨

たで下され

三拾銀增

リます

偽造されぬ實石印

文本革サツク入(彫刻付)

(2)

日本一山

晶

9

日案内

内地

政訊

派遺

要は十九日

(2) (2)

(3)

(23)

社員 募集固定給支給本人來國

所町ヱピス屋電話二二五九五 特別高價質受ます

病弱な人におすゝめ致します。小松家の「まむし」

まむし 透過 小松屋本店

電話と金融ン

はいしア

(19)

貸衣器

を 新聞用 電話二二六四五番 新聞用

英衣 裳 日陰町 三浦屋

田

整四门 X 光線應用

になった情報 分類州町で来 分類州町で来

●認印付シャ

ー寸丈印材入 影刺付

小賣部

運

貸引旅

切越大

は常盤

ーチロ

部大連市浪速町

\$ A

彫刻不滿の時に敗刻又返金します送料 前金十 銭 代引二 十

山梨縣大河內

山梨水品株

もの贈呈 の贈呈 の

⑥通信販賣の秘訣

印即

章の

知

二門六秋廿

女給 数名募集

有護 輸即則三二要國看護婦會 輸取則三二要國看護婦會

印書

質印の御用は

文給 さん酸名入用山縣通常二十四〇九 市場積電二十四〇九

ウカス シャツが ことに 小いさく

邦文 タイ・養成英邦交速記英語印書

牛乳

呼電五六八九 着狭町郵便所機 水連愛犬診療所 大連愛犬診療所

水蛭 有ります

電管前電ニー〇四七元

名

習

計論 原籍 集題 信講

本書 諸叔家ハリ炎専門祭院 大連劇場隣接な場局の大連劇場隣接な場局の

卸仕立衣裳

東五四三七さかい 大連日隆町さかい

三河町船 早川齒科醫 瀬戸物へほり込み 六〇四

記念植樹織募集 大日満兩國御慶事

派附看道添護 婦派遣GA看完智 電話三九七一番

黒町一〇六大浦館電ニー〇五二 大浦館の温い御部屋へ

11

完全に確立さる

恩赦出獄者の犯罪

本年度計畫豫定線

一萬圓坦

勝門淋巴腺炎及费高不良時吸器及消化器慢性病

天子作 **游**

(117)

精液成分を皇漢薬より採取し

生殖器障害

特効 (詳特會

神經衰弱に

入院 医学博士

次尿器科 皮属梅毒専門 レンドブ科 若狹町三(西通入口)

醫學博士、澁谷創榮

美一の要素

感じのよい福助が

皆の視線を羨やます

光る女性の選ばれる

血壓及婦人內科 X 線完備

今津佛理博・獨特の新良藥

有効な力心を

血壓亢進·腦·胃腸に

るすに許足いよ

特約店





ルベツ プ 洗灌石鹼

アチェッン・オイルダツグ及グレダツ米 國 製・T・C 印潤滑油及グリー 斯 國産G・T・C印オイルダッグ及グレダッグ 界 最 高 ● 秋田縣由利郡平澤町● 東京 ● 札幌 ● 小倉 ● 神戸

各 4

目課業營

各

湯淺蓄電池製造株式會社

電

八三一通縣山市連大。所張出連大

店理代標 社會式株產物井三

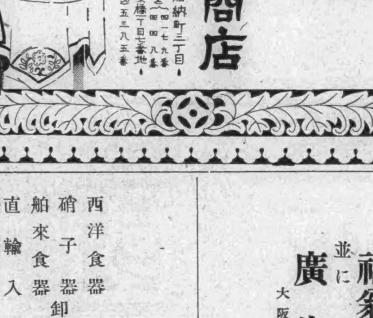
資本金五百萬圓 指定工場











卸商 大阪市西區京町堀通三丁目

山宗七商店 工場電話北一四四六番 振替大阪四一二三番 電話土佐堀七五五四番 七五五五五季 七五五三番

滿鐵社員消費組合本部納品 廣告マツ福翁印安全マ

品

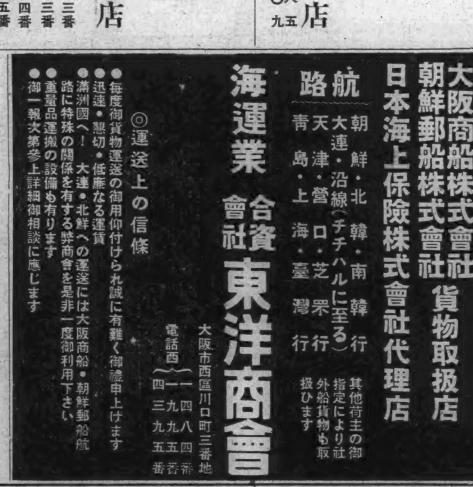
電話新町 六三 〇六 牌 鷄

為原金料滿洲批發處 林 林 本料自造批發處 大連市 大連市 為牌塗料自造批發本舖 大連市紀伊町五三



油磁牌鷄 油亮牌鷄







至誠の歡迎陣

榮轉の井上、中村兩凱旋将軍

ゆうべ大連に着く

名譽感を高揚

鐵道部の警戒犬へ

功績、模範章を作成

女総が早満取巻き満な一本注文し 引下 を検が早満取巻き満な一本注文し 引下 を検が早満取巻き満な一本注文し 引下

市民の心からの見郷金を静取したり、看板さは全然反對のサードリ、看板さは全然反對のサーき、一部民の統心を行がす機な奴はど市民の統心を行がす機な奴はどの大人人、神餐とたいさ考へてゐる たは楽してある、赤線響にしまっていた。 は、本本郷祭戦の見きん歌の表がいます。 これとがはよしても一つ棒観がある は、本本郷祭戦の見きん歌の楽がいます。 これとがはよしても一つ棒観がある では、土木郷祭戦の見きん歌の歌がかけばめます。 これとがはよしても一つ棒観がある では、土木郷祭戦の見きん歌の歌がかけばめます。 これとがはよしても一つ棒観がある では、土木郷祭戦の見きん歌の楽がいまた。 これとがいまた。 これとがはよしても一つ棒観がある では、土木郷祭戦の見きん歌の歌がいまた。 これとがいまた。 これとがでいたが、 一位者込まなきめこ実にだが、 これとができない。 これとがいまた。 これとがいまた。 これとがは、 これ

おらが天下だ

大工左官の兄さん連

威勢よい鼻唄混りで續々來滿

事實を認め「申認のりません」と 事實を認め「申認のりません」と 事實を認め「申認のりません」と

は重大犯人を提案して特に功績あった。

「富祉業務に関して特に功績ありと認められた場合

カフエ特別サービス

頗る怪

来達した兵士から素利をむさばり 水速した兵士を音楽たくみに敷き市 宮の熟練こめた歌間金を辞取した 皮の熟練こめた歌間金を辞取した

無理な。千鳥、足

けふの日曜は雨が降りさう

風强かるべし

注文もせぬ料理まで出して

誠心 たいじじるやうな悪

教科書教材

てるも可(ロ)原稿は

りでないのでは、

「独成人の内地陰遠に際して此務所に人り芳名像に記して、水野町司の窓内にて社務所に人り芳名像に記して、水野町司の窓内に大きれば、一次のの地陰遠に際しての戯力に對し謝鮮な述



麗春の婦人服地

豊富に取揃ったの

腎臓病に王蜀豕毛 日本橋薬号

九三四年の校覧

防空献金十六月午後

息明寄附

がによるというなからないという

沙河口神社 けふのスポーツ

ダイヤ中の総記観記で得座います。終り極めて腕節。 豊節に有非常に減行して滑ります。東ダイヤに劣らの光潔燦燦さして人工。出や夜食は気の際代用さして此フランスダイヤか用ふる事が総選をとて人工。外、戦光散婦人の武 紫ガマに、東正ダイヤの盗骸を纏くるために、外

服は坂

.

七〇一部日活船

の番

工多

鹿貝島省

は艦に撤手端来もの数するさらて、船上

科學的運命豫言









候に是非必要な軽い 窓しと云よ只今の時 では重くス

生地及び刺製品製品に取摘

京高島派易斷總本部

スワレバビタリトアテル」さは自慢の一つである 執事らかに新興議事が同に新聞あらん事を祈る「ダマッテさして観切叮鄲に鑑定さる師の鑑定を享けて幸福に明 ■大博・日本では、 ・大博・日本では、 ・でいる。 ・大博・日本では、 ・でいる。 ・大博・日本では、 ・でいる。 ・大博・日本では、 ・でいる。 大連市浪速町(大連百貨店四階)



ペストの豫防に

銃後市民の赤誠を 足で蹴る男あり

(可認物便朝神三部)

教科書編輯部

水浸し洮南丸 と撮影節所の解除により、それを 海事電視に似するや否やが決定する が開発で慎重調査したが木村理事

久下沼新署展 された順東線利事際 された順東線利事際

通信鑑定應需

用人が、用人が、一枚、

うやら戦は、そこからか一枚、外れて持りま

三月二十二日任後六時半上麻生路郎氏句會

たしそして早老、中報のからさまた健康が生にかける。 ないならい人と言いない人と達に使かない人と達に関すべての際がたまであいた。 のあからさまたのではなない人と達に使かない人と達に関すべての際がたまでない。 をは、生物である。 のあからさまたのではなない人と達に関するいならなができた。 をは、生物では、大人の際がたまでであるがななられたもは四十年によって関するでは、生活のであいたが、 をは、生物である。 をは、した。 をは、した。 をは、また、と、また、と、また。 をは、また、と、また。 をは、また、と、また。 をは、また、と、また。 をは、また、と、また。 をは、また、と、また。 をは、また、と、また。 をは、また。 をは、。 をは



如何 防ぐべきかり

第二の襲撃 CID 第二の襲撃 CID

、助左衛門は、やつさ路額から機

長氏

亨作 赤

船

(74)

過きの

被は、床の間の壁で壁での空間

でも、管ての南東京地震が襲いても、管ての南東京地震が襲い

心離

各

汚れが目立ちます 花玉シャ



同腸とホルモン

恐ろしい動脈硬化

に、怖れて難へて、遊然さして用人は、自己を失ったもの、や

精力充實に

鮮やかな効果

◆便通と食慾の快調に注意 かっ な

日本人が早老する譯

八が早、老する譯

をあった当時間では有機の大型を にでは有機の大型を にできない。 をでしてできない。 では有機のでできない。 をできない。 では有機のでできない。 では有機のでできない。 では有機のでできない。 では有機のでできない。 では、 をできない。 では、 をできない。 では、 をできない。 できない。 でき

ンョシーローキルミ・るなく白色りのんほ

最も濃厚な乳白美容液、五倍にうす も肝途のひろい、

も普通化粧の効果です。

店商平贊尾平。京東

オマツ





いふの

はよりもつと速い売りな速い施行機を作ってゐました。 は来ると、こんごは の原管にはよその際にまけないや はとピックのランニン 眼になります。

は一年生です。機械までは八キ

ふ具合で、ごこしが、今度世の中の人をアッさいはりもつと速い例 うな速い飛行機を作ってぬました

ならないので、なかなかな音勢で もわり、毎日それを渡らなければ もあって、その途中に小川が七つ まるの観響をして 競響にはるさぎこの園でも一番風の

ろには家がタツ々七軒きり

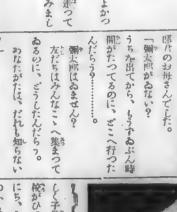
ません。その七軒に九人の小学

間でも今流車、

まで行つにらこの競争が止まる



來てゐない 呂



「配の上によ」

したの?」

蘇いだの上にのぼって、ほかんさはひさりで、おうちの近くにある

して海か見ました。まいにち

いたさりまいてゐる時、樹太郎君

の速さは一般での付なのかさい 行技師が考へ出したものです。

までのレコードよりも一九四・

トルも速いものださい

さ八七五・八四キロメー

次の方々にご要美

同古武昭男▲同日杵フミエ

ころで、アメリカの一番すぐれ

「海を見てご

たさいふの?」

「海な見てご

されいま

ることがすきで

た。しかし例太郎君は、かうして

丘の上にはだれるるませんでも

→…」」の飛行機で一番鱧つ

まいにち海を見てゐる中に、しら

大せいの子供

まつてすべりだしも子供になつたさいひます。

かしらず大きなごころに目をつけ

除り魔を感じないやうになってる て居るのは機能が風にわたって

るこさです。今はまだ模型だけで

速飛行機

てゐませんが、これが終を飛ぶや 實際に役に立つさころまでは行つ

らぬ日間りさいふわけです。

休み嫌ひの

っになったら大連から東京まで

時間に八七五キロ

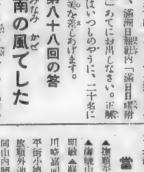
アメリカで考へ出す



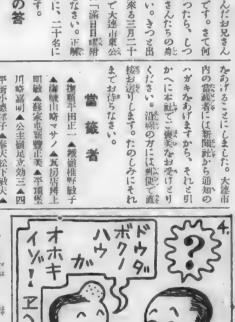
も緩なひいて、 と、お母さ



風しさいふのが正 第八十八回の答 一般でした。 相差 てした てますれの今度







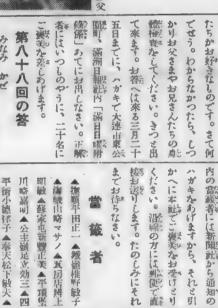




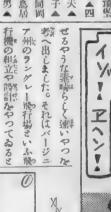




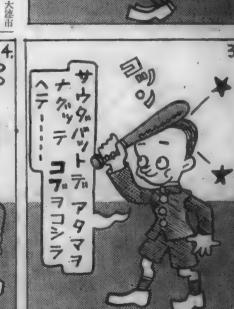


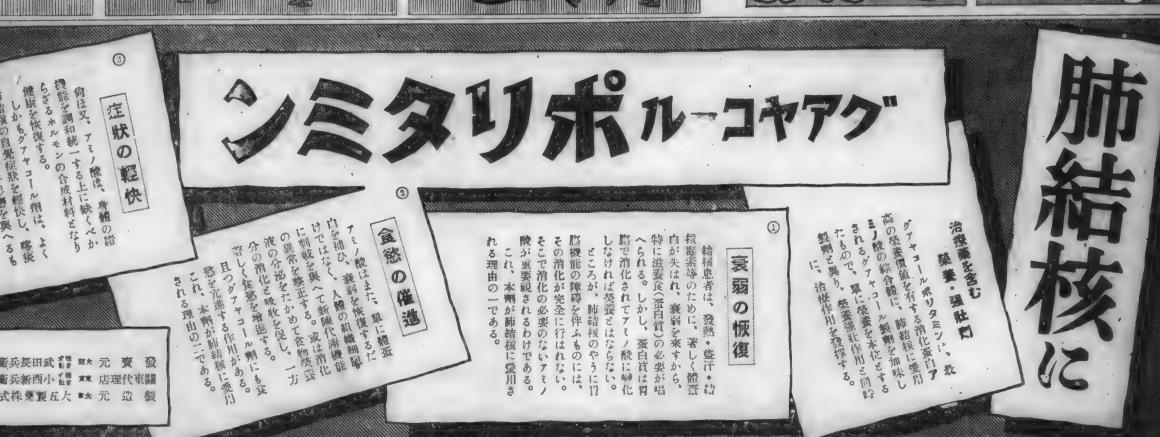








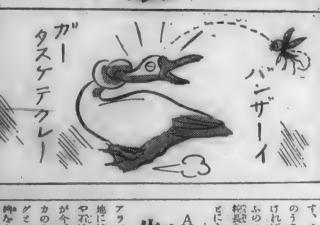












幸 ふのてすっそれでこんごそろつて ければ、又おくれたれるないさい のうち一人も機校な体人だったって、さころがこの一年間この九人 をにきまつたさうです。 A B C 0

が今でものこってるます。アメリヤれにほりつけた神のやうな文字 校長先生からおほめないただく 神なしらべてあましたが、これ っていふ感動は、いろいろさ 先祖發見



上上北海道地球崎燈喜

燈臺を作るのは

なか危險な場所 番大切な基礎工事

せなるのです。こ がくつらのかれま かに扱いのが特通です。まて、基 程が出来ます。こ って、その中にコ

の理象法によってきづきわげるの さへ出来たら、そのわさは、蛇通

よ短途をつくります。その基準産

やわが國の

かに長いのが特通です。

の大吠峰性脈はソン

がつけられてあるかなお話しませ とつて、 おさして際に近いせこ りつく砂部様宝さ は響点 さ、金洲山燈楽の たりする船のため れた製見して船の って、ごんな体観 れるものがあります。それではま 光、明暗点等があり、色には白、すなはち光り方には、不動光、閃 性もいろくい風別されてぬます。 てわります。また他の奴後で間違い ら六等までさ、修外の七つに分け た、緑色がわります。

さ言ひ出して、各国がこれに赞成

日本が投帳をつくつたらご

したのが元さなつたのですが、

ーばん光のセドく時難の大きいの

は何風の燈籠かせいふさ、宮崎

咽喉患者の歡喜を受ついあり

海内海外に養行き飛が如く

本邦最良藥の代表として

都井岬の松麻で、三十八浬さ

遠くへ光を送るため

れから目ざす港に

種類と等級

向って進む路を置へるために使え

人が、下ノ師事能のべんしやう びです。これは慶應三年の六月 産を促つたのが、娯楽の一ばん最 牧さ観音晴さ野島崎に初めて最明わが同では、明治二年に情報の本 イギリスの公使でパークスさい

都井岬のものが 一ばん大きい

冬のせきから 春のせきへ

龍角散の需

東京市神田區豊島町交叉店 舖

海 各 ▽ 外 榮 全 主 店 國

定

八 四 日 U 分 分 二日中分

五三十十級線

二十組

要都市

十八日

にあり△

擬替東京九一番 電話浪花的四公司

- 923

るし道。の者。海流航 く築。てしうどは臺、燈、

六十三萬燭光を出す

器の一つにかぞへられてるます。

論より證據と申しますが龍角散の

業質と効能は絶大な信用を贏ち得

でさずくさいはれ、世界の七小

ネル式で犬吠岬燈臺は

さいふ島の焼竈で、 篩を紙二百メ

トルしわつて、光が百浬の先

者の發明

れてぬます。大吹蝉の燈楽は響されてぬます。大吹蝉の燈楽は響き、都光のさどく記事は十九連中で、都光のさどく記事は十九連中で、都光のさどく記事は十九連中で、都

てるたのです。さしざこれを用ひてぬますが、わが歯が出来るのでわります。は、糖物の続きい れで今では各国の党派でもほさん 織でかつばれ女工學士さなることがつきますれ。質 方向に送るやうにしたのです。そ ご男の學生たちなしので立派な成 *** りに切り口が三角形になってゐる ふ學者が、 反射鏡の代りにレンズ 明しました。それは、短火の前に プリズムなならべて、光な一定の 大きなレンズを置いて、そのまは せアリズムな一様につかつて、フ レーネル・レンズさい

たのです。そのかいわつて、 で動強してるに網原さだ(こと)さ なならべて一年懸命に勉強して て、三年間十二人の男の根底は が出来ます。それは東京 日本で初て 女工學士

合よき効果との賞讃は真に有難き

今年の東行と思者から實に工

事であります。今年お用ひになり し種々の病狀は左の通りです。

以上の病氣に非常な効果を學けま

した。後、これより春先の疾咳にも

今一島ウムを外都治療師上ます。

[もどへがねとかやこす子が我] 番名

11

洞

新のよいさころを突瞰されることが出来るものか一つためまうとあつて、こんざ凍りついたハドソン河をこの通り裸になつて完整人間はどの磁まで考さに耐へることが出来るものか一つためまうとあつて、こんざ凍りついたハドソン河をこの通り裸になつて完整人間はどの磁まで考さに耐へることが出来るものか一つためまうとあつて、こんざ凍りついたハドソン河をこの通り裸になつて完整人間はどの磁まで表さに耐へることが出来るものか一つためまうとあつて、こんざ凍りついたハドソン河をこの通り裸になって完整人間はどの磁素を表される



を使へば目わきさ同じやうに何でされました。このメイプライター く用ひられて非常に配表がられて のに便利なものなのですが、目く らたのです。さころがこんご ちの人々のために監学用のタイ 打てるさいふ好都合なものです にはさつはり役にたたないもの

オツさあぶない!まるですれんがたはむれてゐるやうですね

放問など

さいふ空中無葉師が命がけ

野し電報を寄せ、 製成を極端に 脚しる に サン 在僧の 支那人 臓情は、 に ロンドン 在僧の 支那人 臓情は、

二十三日の衆 談院議院 委員会で 「三原山その他自然派行地に自殺 院上設備施行の他」さいふのが探 ですの深層を之切さいふ人の講覧 元村の深層を之切さいふ人の講覧

をよきらば!さほ、みましい機器 をよきらば!さほ、みましい機器 来た天候に、二十一日のお評し 来た天候に、二十一日のお評し が、二十二日後 明けから時ならの陰響にで大連市 中は評化されました。

趣良身の置所なし

めくらにも

年前 有吉公使暗殺国 回

石木權四郎氏死體

ダオライン

火をあるりが増け

大根へ増け

木利自然時代

水川神の変化

金羅

と、毎日十人足らずの迷び子がお といき続りから解放されて陽光う ウテナは、紅

憧れの ウテナ水白粉で

東正・左三級

オークル二號 康肌 色色色色

がいた。 がいかな色味。 大きにしいッキー 人様する句が、

店商吉政保久●京東 (說明書進呈) 宋、碇、波、エキス、注射液各門 三共藥品販賣所

お母さん心得帳

脚気(衛心型、洋煙型、心震型、麻痺型)に對するオリザニンの奏效の顕著なるは、發賣以

オリザニンは、世界最初のビタミンB (副祭養素) 削にして之が體内缺乏は脚氣以外に極々なる變 調を身體に及ぼす、今や脚氣以外所結核。 助獣炎、陽チフス及其他の有熱性疾患時の築養障碍 食慾不振等に賞用せられ、最近スポーツマンの疲勞防止乃至恢復用に推奨を見るに至れり。

製造發賣元 東京・室町 三 共 株

日本總務實元 河 合 洋 行 振寿東京四六一八二

仁丹のめば

煙草に

お茶に

お菓子に

磨いて欲しい

つそスモカで

のみのコバタ

K

客を待たして

は云ったれと

PMS

(四)

明治 職株式 審 社 報 () () ()

年ポンド入

春侵され易き

夢みる人に! れぬ人と

萬花咲きそむ

福 445

鈴木梅太郎博士完成 稻垣 乙 丙博士創製

野母に紫外線を開州で



明治製菓株式會社東京 • 京橋

著替へるヒマ

麻雀は日満郷盟木部大

を定評ある

弊社の過去二十余年は 日夜この一品に全力を

への奉仕と品質改



=

Ξ

堤政府委員 以今の遊船

らりまするし、連絡すべき跡域はました減り、連絡のための緻道で

及政府委員 大陸海海線に連絡する を行ってあります。 を行ってあります。 をでこちらの建設線が行く年度 までこちらの建設線が行く年度 までこちらの建設線が行く年度 すったがませうか

いて考へて戻ります、河も仮も知って居る範疇のことは発音単上げって居る範疇のことは発音単上げったいのでありますが、其房に驚って磨る方面から此近は公表を繋くない。こうも是れ以上申上げることは、ごうも是れ以上申上げることは、ごうも是れ以上申上げること

●大な足跡、郷・坑谷、開発電「そのささは、巡標にぬたんです。 ・ 「本記か、同配記か、輸入人材」「なぜだらう」 ・ 「本ででも」、巡標にぬたんです。 ・ 「本ででも」、巡標にぬたんです。 ・ 「なぜだらう」

をいよ、後者の配介さが知る。 をいよ、後者の配介さが知る。

りらうで思つて、歌めに行ったんで すつて、さころが、その姉さんの すって、さころが、その姉さんの の子供が、さてもキレイなので、 の子供が、さてもキレイなので、 の子供が、さてもキレイなので、 はない。

アンメン

江藤株式會社大連

大連山

滿鮮交通機關問題

思想、後端な國家主義を標榜す 三位一時 とは 一般 はなにあるさ思ふが、殊に有傾 先づ大場局とは が集合し訳 かまらし訳 でまるしまが まるしま

及の各編長以下全職員 に開東戦会議室におい に開東戦会議室におい

開東職職員さして感謝に堪への開東職職員さして感謝に堪への

凱旋日架

七日入港あめり

り、能率上酸白からの一を乗へいて代数粒を支出し後常を供するなどのため瞬者間の信遇に関きる

については現在地便局で電報局が

時大連港外着の豫定

り十六日まで位便

の計 おいて方法を譲するさの結論に強 を意理容易でないため別の方面に があるとく別感につ

元郎氏(舞踊家)Ⅲ上 元郎氏(舞踊家)Ⅲ上

一十八日出帆長平丸で氏(腐東岬・野局高等

生 さの関係は輸送関係であります。 生 さの関係は輸送関係であります。

SE!

実践にあす職補。

衆議院委員會の質疑

りせ解せられ、その成行法目される

政府の米穀對策に

衆議院各派の不滿

重大修正を見やう

中民兩派の間には臨明計学の大学であるから、やがて院議さらてこれが要点するから、やがて院議さらてこれが要点するから、やがて院議さらてこれが要点するから、やがて院議さらてこれが要点するから、やがて院議さらてあるが

召集不必要

政府首腦部意見

の貧調を脅を殴け速解に せいふこさに一十七日黄國通」 (位久的米数)

石傾過激團の

取締を考慮

小山法相、質問に答ふ

議員將校團

初顏合

一語のない。 一語の性が接続を歌れて組織の観音 を述べ、陸相之に答へ次いて自己 を述べ、陸相之に答へ次いて自己 を述べ、陸相之に答へ次いて自己 を述べるので、「というない」という。 を述べるので、「というない」という。 「というない」という。 「というない」というない。 「というない。 「というない」というない。 「というない。 「といっない。 「というない。 「といっない。 「といっない。 「といるない。 「といるない。 「といるないるない。 「といるない。 「といるない。

七日登岡通り軍民の標を

京別融漸及損失補償

小磯師團長挨拶

けふ旅順各方面訪問

は 活上程、酸性温泉海山た部川。

日滿蘇國境 おける 行發日七十月三

昇 木 鈴 人行費 治代喜本橋 人輔編 機 武 村 本 人馴印 地露一卅町間公東市東大 計程日洲浦 社會式株所行費

版包三·色二 版製田保

小山法相の場合はよく旅祭

兩國々境軍備撤廢の如き根本的解決方法を眺るべくソウエート順に提闡し、これを認識さして日蘇外交の一大嶋新悲に、その魔職に繋する郷舎を行び今後この磯の東際姿をを防止するために三國々境委員會の設置、或は更に進んで共に、この際徹底的の解決を騙する方針であつてソウエートがこれを地方師の問題さして販援はんさする眼出たははつける大東京特電十七日皇 日藩公園殿を中心に近来線震する総幹について、わが外務常局は事態を重大視すると、東京特電十七日皇 日藩公園殿を中心に近来線震する総幹について、わが外務常局は事態を重大視すると

初爭解消方策を提議

わが外務當局、蘇聯側に

不成立 山本内相の態度强硬 も辭せず

他に、全国暗和八年度並 自然側の追加級

関係要革を目的さする結社

る同中将の大連官民送別會に臨む

舊東北軍の移駐

に乗機、艦中において管威を共に 送別較終、十時出帳號をすること

韓復榘氏

鐵黨社組

黨勢維持が目的

駐馬店、漢口間に

を行ふこさいなつた

更任挨拶

運輸部出張所長

愛護村有志

大典の跡を拜觀

奥村平二中佐同行十七日 歴の挨拶に市内各方面を組るさこ ろあった

製材半二中佐同行十七日騰浦、就能戦中佐は、後任運輸部出版所長

十分埠頭着、同九時四十分挟奏丸。一部である。尚十八回は午前九時二

長は夫々出数の影情に世際されて 居より美町に及ぶ郷北省東一部の東北軍南方移駐は三月十三日都宗 店より美口に及ぶ郷北省東一部の東北軍南方移駐は三月十三日都宗 店より美口に及ぶ郷北省東一部の東北軍南方移駐は三月十三日都宗 店より美口に及ぶ郷北省東一部の東北軍南方移駐は三月十三日都宗 店より美口に及ぶ郷北省東一部の 鐵道部表彰內規

前庭脳婆徳部司令管浄田舎 市島観察の途大十八日正午軍艦 市島観察の途大十八日正午軍艦 水間要港部司令官津田能核少将 津田少將あす來旅

満鐵監理官は

本年五月末に實現

拓務局長級から選任

被の何等他意ないものが、これ一つに開業を

通信局事務官 通信局事務官

压力

議決定事項郵便局長會

湖道部底務縣 吉田 信治 治てゐましたつて

その姉さんの旦那の名

了一體その子焼さんは、ごなたの ま歌いた。 命になってゐるんです

理「彩版が何か層たつて!」 した光歌の歌琴の死を怠しんでか、 した歌の歌琴の死を怠しんでか、

四月一日から實施 は既設置時村百七十餘より各村長の本天特電十七日整一線が橋向で

なんかも

捕へて見れば〇〇

も、さてもよく出來た子でろんですわ。それに、整校 さすがはれる。際かだ

すつて!そして、さても可哀相で

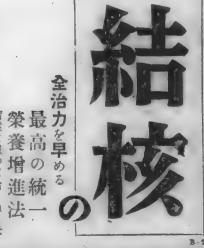








本學院 () 本語 ()



左舷船底の穴から

佐世保で

柔道三段は虚偽上申

パスに商船同意

疊職工組合

心寛氏を召喚

雲、筑波、飯田のスター

芋蔓式に警視廳へ

既製品仕立入念にして安價蔚新

質常に 如

優

羽衣高女卒

黑田雅子され

エチオピアへの

お與入れに對し

より第四回卒業部書後東式を銀行より第四回卒業部書後東式を銀行

奉天て孔子祭

三小大

秦天、新京中谷時**計**店 天春日町三

洋服預舊裝 本場大島紬なら 場

店

1= ā 貨 后

オックスフォード...¥3,80 マッフアー ¥3,80 マッスアー ¥3,80 マッスルゲ ¥3,80 プロード ¥2,20

馬五十頭掠奪

協會發會式

好評の岩

11

正式外交々渉となる

最後を飾る手記

飄然
ど歸つ
た

行方不明の村田巡査

指パ窩腕 ツ眞時 輸ル機計 コースは老虎灘街道一周

休險界淨化に

徹底的搜查

下天気子報

森洋行

¥2.20.....s.00 ·····¥1,00



Porunswick.

輸入元

蓄音器店

語の基督器部

二一四一五番

野薬局

大連市伊,勢町

(百曜日)

下搾はいま一階リ……」
「おかさいる前のありやす。

ふたいい

日

沙州



絶封確信を以て御獎めする

邦文カタログ御申越次第急送

壬蕉

生千

外無糀グ菜枚

医海

一洋

六四

__

れれ # 行

夫とインテリーとハーフカスのトリ

溃牛渍渍

製造元にかぎります

四尺三方根三軍 四四國

四七回より

絕對的純度洋酒類云

高いお飲物類

期の學生帽子品揃 大連市連線 西野帽子店

1 所作製萃電下制

商

叉々 世界最高の超強力器

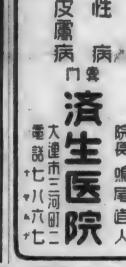
田中名物。大割引

値段で大割 引斷行の大 出來ない御 絶對他所で

鯛オーゴン誓音器軽大工

田中獨占の割引斷行 全満洲の人氣沸騰 胜

病病











せえますの影響をはいいち、歌 膳 忘 (48)電氣蓄音器

(可認物層電梯三市)

談辭新

火吹紅竹(九)

はにうつして見ながら、立脈の4 い口のなかで吸び出したのは、 で

イヤにのんびりせ 火事ですれ」

> 點が有しました、 卷蓄音器を御奬め致します が有りました、此際絶對安心の手しましたが左配の如く實に多い映店にても多數の電氣蓄音器を販賣

體

美味 美味!

修繕ガ多イ 生命が短イ ●値段ガ高價ダ 修繕費ガ高イ

古い

洋服交換新調も 物から新しい物に

ま

す

信濃町市

野洋

無絕 難對

手廻し蓄音器快心の微笑

一粒プランスウヰックの豪華版

日人

正徳である。 遊っ、 歌ことを 10の父は呼んであるわけだが 10の父は呼んであるわけだが 10の父は呼んであるわけだが 10の父親

一ばいの

ンソン身賣り

「彼女の選んだ道。以来、鳴りを なが、終端がの本況に禁られてか でが、終端がの本況に禁られてか でが、終端がの本況に禁られてか でが、終端がの本況に禁られてか でが、終端がの本況に禁られてか でが、終端がの本況に禁られてか でが、終端がの本況に禁られてか でが、終端がの本況に禁られてか ではる。

十月三年九和

THE DIAPASON

實用足出

袋卸賣

大連

二四個漫

山本洋行

氏·主演右

起

あ青年

T

オ

非常時日本の警鐘篇

話

0

6

テンマ・ カールス ベルグ社 ビー

大ジョッキー 一杯金四十五銭 新鮮無比

軍

吉永酒場 耸出勉强·保管確實 迎歡口大

スペル

入が正確 元社 級テ

博多屋林質部

0 特作二大映畵全滿配給開始

いら音頭 松五郎鴉前篇

階下五十錢

兎に角物 は是非一人氣

大連市越後町長興行合資會社太秦發擎滿鮮代理店

珍優永田キング君とミス・ユロ子の大珍演・ エロとナンセンスの大范藍だTOオールトーキー爆笑篇!







問題進呈



四国全









八連市場の特殊性と

市場の缺陷

現知されることである。ことは函数に述べた、

市場機構と補商

五

商事機関補加の必要

歐亞連絡貨物

保稅倉庫制度

組合銀行預金反映ンフレを反映

手形交換所成

七萬枚で合計三十一萬六千枚の出る其様と萬五千枚、今計二十三萬二千枚、安計二十三萬二千年、東京に先続十四萬六千枚現続十四萬六千枚現続十四萬六千枚現場十四萬六千枚現場十四萬六千枚の出る

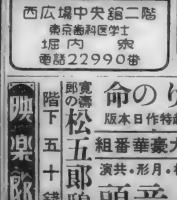
・ 斑に比じて他帯の販艇である ・ 産就も十萬林平坂を築し前年の全 ・ 産就も十萬林平坂を築し前年の全

共販數量決定 總額廿四萬瓲中滿鐵二割六分

○○ 数二十日ごろ輸送の割

財務長官の言に

中時1元の1850 1元金 ・時中1元の1850 1元金 ・時中1元の1850 1元金 ・154 1850 1元会 1850 ・北東高期近三百二十一萬 ・現物前場(単位長) ・現物前場(単位長) ・日時1元の1850 1元金 ・日時中1元の1850 1元金 ・日時日150 1元金 ・日時日150 1元金 ・日時日150 1元金 ・日時日150 1元金 ・日時日150 1元 ・日時日15



夜は更けて版樂の世紀 本日の映画社

七日より・・・

満鐵對策を練る **廣東駐在の澁谷囑託來連協議**

電響職像東の他から經常なる電標で の政府代表の人選については、現 地にある 延田パタピア 機械事の外 地にある 延田パタピア 機械事の外

不況つゞきの

出四大上と

油房界好轉

西安炭

好調に 安田岛

内地筋註文の殺到で

は遊なる聴露師のものでなく箱 さなかの感がある、内地側の器 あるかの感がある、内地側の器

郷長は十日來撫の

だ じて際の連絡食験管番間に對し 四を版本館に解決することに方針に りで開かれる同會議の離上で本間に りで開かれる同會議の離上で本間

滿洲國實業部

小麥種子配布

部の責任數を 幹部社員が引受く

連鎖商店改組問題解決

原の意画を炒き、微電方法を販売していてのでは、 対これて共にまた懸案さして能保 されてぬる諸銀等さの利子引下交 を表すが、外部工作を進める一方 を表する。 が変を行び、外部工作を進める一方

撫順工業品 二月中受拂

ト院議長怒る

六日登岡通」財務一る下

興味を惹く米國銀問題

少數占有を難詰

海事研究會から警告

·受人二四一K上排

公主領取

新臺子驛

个大和銀號

員して共伝籍な促進する必要の

共同販賣會 成績所期に反 二十日限り業務

大豆弱含

明

鐵 株(强保合) 林 六十七個九十錢

大日方傳・上山草・上山草・

四日間

鳴子八天狗響

政府會商

疑問だが結局移行

松平大使重要會談

大使はランシマン酸様での食見後ないドンニナ六十妻園通別紹介

跡始末は政府で

大使が見にランシャン酸化され

譲歩は反對

政府に委せる

政治的方面

沿岸諸國の復興

伊、塊、洪三國はある特殊の政治 一部階息通の間では新聞だは更に が、機の使用を承認する 職の

たさの報道に願しては来だ職報は、紙頭するものを鈍られるが、三國間に融議修績が織総され に言及せず戦に富意館にその旨を 要に関しては宣言書は明確にこれ が、三國間に改善の経済が織総され に言及せず戦に富意能にその旨を

一動盟約

伊。

て塡めかねる

關稅特惠と奪へ

若山蒲本部隊交出

【表公省軍陸】

上奏御裁可の上發令せられたり(寫里は著書とは演奏を合れて、第十四師團は満洲より歸還せらめる)ところなり本日の大流本部隊等をそれられ之が交替ごして若山及蒲本部隊等をそれる、第十四師團は満洲より歸還せらめ

地形窓場が揺籃破が揺籃破り

職種屋の新婦人は際質能を記載中一、輸入商の營業は側甲建督所經 東京十七日豊岡道」關取跡府は ・ 現在割留を貨施したるビール ・ 現在割留を貨施したるビール ・ 現在割留を貨施したるビール ・ 現在割留を貨施したるビール

副 朝 行 編特部 郵 ケ部 担行行 税月費

府 行 費 地番一卅町閩公東市連大

特使接件

次第決定す

流洲両特便接件委員仰付らる 大江 光 岡 大部官男爵 吉川 項回 大江 光

関東京十七日登画通 満洲帝國特 他歌素片、照治職氏の提門委員さ でイナ日左の如く伝統宮内常よ

接件委員任命

社報日洲滿觀

哲學の話

族院本會議 治維法案委員附託

丸山鶴古君(同) 過激 思想収練に含つてはその反画日 本精神の誠吹に偽る外ない、暴 力による革新運動は断熱排撃ゼ はばならの、本案には暴力取棒 修項が無いが共産主義に依らす さも単に集力で社會懸率をなさ たさする運動に対して何故一條

大阪紡聯特別委員會 追加獨

貴族院委員會



※訪が御土産 は

合法案(大口喜六

輸出水產物取締法案(政府提 本日夕刊共十六頁

に違って協議 を は違って協議 に追って協議

治安維持法改正法

果否決し、午後五時三十六分 一根否決し、午後五時三十六分 衆議院本會議

議會風景

一海千里に二三分で可決確れる邀請着百三性を一議議員會に休託され次に庇護御

小池四郎君(岡同)登壇を上程 **鐵道株式會社改造の** 一、決議案(南滿洲

衆議院本

たので満場一致の笑意ので満場一致の笑

改正法律案(一松定吉

不穩の二ケ團

女 原 泉 泉 り 間 (き り (き) (き)

東八十二回大連市倉東二日は十六

で、同松浦開連員。 関小野黄雄 ・ 一 一 の市會にて決定したる常野 ・ 一 本現等で員、市議原田町、同一宮 ・ 電、同松浦開連員。 関小野黄雄

常設委員及市場委員顧

中五日を以て二十五ケ年の修緑新 市に及んだ、然とその経歴が高ささなったが、、一次では、 では、 の東京権を有と権利の副僚の立と今 単院を述歴する旨の副僚の立と今 単院を述歴する旨の副僚の立と今 単院を述歴する旨の副僚の立と今 単院とその年を經過と仮統成語の必ら をいませる。 をしる。 を

Joy of the Taste

おだ

は

ぎ

四

各

食

10

店

彼

本各地名産

放棄状態栄養は既に昨年九月

有する重要機能の一たる関係

採木公司折衝

て概して運動し議場の空金洞港で「機座振動を凝しつ、あり、東京ので野が議院一身上の練明をする」に際答し市立中壁殿駅の人間に改再まってり総議の意を表し神一戦時報で進め市場以下を開いてので野が議院一身上の練味を並べた にだり散らせば小川市民一々で、「これのでは、一般の

関制総つて产畑課数より影響中の も若も慣例上権利金の存在する ものあればこれが矯正な期すつ もりであるさ補足す もりであるさ補足す

定し七時間の他並に臨時にをは、一般の他立に臨時にという。

通り英語なく職

森林伐採權

●現物後編(単以於)

○定期後場(単位は)

條約改訂

委員會

絡まる問題

保険金受取に

聖恩洪大

線属司会館より農連を受ける部行の機械代理山西理事はか安達 り消滅連載所接近にて際途式を

文東など数名の首謀者が湯添地 世駅にして現在駐丁棚長たる謝

にした

井上將

軍凱旋

日曜日東漫道

際に過去の病氣が隠蔽されてる

會社の云ひ分は、契約

いったので、十九日午 十時よの高高級は質の党者を開出されるる高級は質の党者を開出される高級は質の党者を開出され

に俗さしむる事になってるる に俗さしむる事になってぬる に俗さしむる事になってぬる に俗さしむる事になってぬる とてぬを試験ではこれた小僧に傾け

は既に各職僚機職において充分的

齒に衣被せて

各派議員渡り合ふ

大なりさいはねばならぬ。將軍の功勢亦與つて

加軽以て益々國軍の俘めに盛力

日

團整理反對運動

事態全く平静に歸す

金支出の承談を表むる十七日の衆。

日本大使館員は東

と 王紫龍

10 = 10

東京政府の訓令に

【東京十七日愛國通】七年度像備

2

衆議院の問答 金改訂

電報料

まるに遠なかつた。 三角地帯のつた。共間、中将は東条西走勝兵

七ケ月、銀道整備治安維持の

に合った。淅洲國獨立直後、

に接した時論及した所で

今や浦川川の帝政成り、

將軍を送る 動功長く青

(版二第)

同じたが、先日來各方面に別れ 「健功を樹て、第五師順長に差 小磯中將は關東軍者謀長さし

小磯、井上兩

社

說

る。今度の事件の動きも、被保 る。今度の事件の動きも、被保

で残るべき書である。それなそ で残るべき書である。それなそ

が、一般の人々も、會社も、法本人の反省を求むべきは勿論だ なしさしない。これは原則さし とも無しさはしない。此點では 會社や被保險人の迷惑に構じい

內地修學旅行



あてもらう、だ 検索 整版行に半月で 郷を紹行でなく

桃色の嘲笑

動力に恍惚さしてぬる を戦へな

に適しないのだ

===

がその一枚の差に

参の持つ魅力に慌燃さしてゐるを性に出ずつた、際は水配で がら無様の良い能歩をつずけてメントの輪の一ッ~~を戦へな

秘服でわかるからだ、幸か不幸 度は感じめられた者の心境がわめる。株色の郷顔を受けて態限 なされさなwつ必要のない日 便は「大學は出たけれご」と

いって では 総人様 の 物でいったので では 総人様 の が 一三人居っ 奥協議の女性

市

諸 株 株聢り 3

况平地

七六

一一小五五

000月

不四三一四五四中〇九五〇〇

冶療期間を短縮!!

專賣特許

のなめに、不正を行ふこともわ のなめに、不正を行ふこともわ でして利益を駆けんさする熱心と でして利益を駆けんさする熱心と りがちて、過去の病壁を知りな

れも保険の要達を妨ぐ

が故に、そのざの方面にも

職の光歌を見るたび織一板の差 人の大戦呼神に膨励立つあの事 人の大戦呼神に膨励立つあの事

出來ない、出來なかつた幾多のであの楽しみな同じうする事の

清洲 闘歯 局に

將來の絕對保障要求 聯の猛省を促 施外交特派員抗議書を手交 赤機不法越境事件

を促し將來の絕對的保障を要求す、これ當國が兩國善難關係の結果を切望するを以てなり、整合三月十一日費國軍用飛行艦で表方面に重りて總境飛行をなら來れるさころ今回の着陸は有不法行為の存在を裏書して餘りあるもの敢て 貴國政府の猛省白なる 侵害に 外ならず、並に命は本國政府の調令に依り破重抗職するものなり、なは情報に依れば貴國戒行機は從來も屢去る三月十一日費國軍用飛行艦不法にも我東部國境を越境飛翔と加ふるに當國領土內(監山地方)に着陸せるは我領土權の明一時三十分スラウツキーソ聯總領事を訪問左の抗議交を予察した 釋明ごころか 威嚇的態度

十七日午後

い、電局に於てか、電局に於て 拓くた 指した おくた

図の気め活動したかな物識でもの の他日浦宜民多數の外各新聞社の ででは、こので地められ極大に銀行

◆定期後場(銀也)

場する

のため井上郡東立湖市の計画工作 のため井上郡東立湖市の計画工作

り丁交通都大臣、宇佐美橋展長それはれたが郭承より髪砂着多数の

接温峰氏の告別式は日浦知己

豆

粕强調

故關鐸氏葬儀

その他に就き一匹の制限を附て 株式分布状態制設後の經過年数 地へ高度會社の資本金各株式数

する認可標

の御禮を表す

をなす方針なり

據地

米政府で廢棄

專門

(六帙隨事)

文献 進星

沿岸警備根

月一個で、申込所は湯郷音集會、大 集守るこせになった、 會實は三ケ 集守るこせになった、 會實は三ケ

するこさゝなつた。中梅は昭和小磯中将さ共に状業丸にて離滅

上中特は参謀本部所に奈輔

七年八月守備隊司令部で共に

ソ聯飽まで不誠意

0 =

的並に經濟的

その記憶表された関に連携 ・ 一般では一年に終する。 ・ 一般では一年に終する。 ・ 一般では一年に終する。 ・ 一般である。 ・ 一般である。 ・ 一般である。 ・ 一般である。

イツの製策が

地所有權問題 ン十五日登回通

首様の意思の何、殿によるか外交。「情様の意思の何、殿によるか外交。」 大旦(袋込三)

もの三大の

0 TS/ 公司 大使 大量位线

安富

動付 田田 验迄

IJ が一大二大

賞圖案當選者 橋野 芳 元

藤 澤 村 金 之

長院 (横行洋摩志)二二町挟着帝遠大 萬三一八八話電 忠 靈 塔 建 日回 設 委

記 術 義 錄 Ŷ 一日、十五日 淵 連 TE.

協

募會集員

忠靈塔懸 三二一二一席席席席席

銀高見越しで

大田合資會社長の場合を表現である。

長衛十本人一門八〇男子 慢性風災用中衛十本人一門八〇男子 級組及財用

短衛 三本人 〇円六〇 物脈炎用、薬防用

ウラルゴールの種類と

三三三十 三三二十 三二九九

三三二族

ち火煙しこれでナカナカですのより火煙しこれでナカナカですから、そ

戸外へ出すこさ。おむつの濡れて

ため間でもつかりさ赤ちやんの 満洲女性食では粉米何か事業をや を感じさせないやう、もかもあ を感じさせないやう、もかもあ を感じさせないやう、もかもあ をでは、一般をいる女性のために、三月の かりました、時日は別子ん日(月 なりました、時日は別子ん日(月 なりました、時日は別子ん日(月 での質でもつかりさ赤ちやんの 満洲女性のために、三月の 問題に就いて意見を変換するとに なりました、時日は別子ん日(月 での質でもつかりさ赤ちやんの 満洲女性のために、三月の 問題に就いて意見を変換するとに なりました、時日は別子ん日(月 ないなくないできます。

濡れたおむつが感冒の原因

お手本・抱つこの仕方

家庭

お惣菜料理

彼岸まへ寒さも一夜二夜哉

滿洲女性會が中心となり

戦の跡

4能と関

「新結婚相談」號は大變な 特種揃ひの 愛の學校」が添へてあり てはならぬ家庭教

第一別册 別冊附錄 六價 十 錢

近日發賣

つぶら眼に人々は

薬眼いい晴素の覺感新

程三の一・銭五四・銭五二 入器容新の眼點式働自 リカに部品樂明賞百店樂名著

執務に・・・

額 本 社會名合置玉 町本區橋本出京東

込次第進星版の衛生」

外出に… 社交に・・・美容に・・・

人向きの新眼科樂です。 地がて、克く視力を強めれ 神經の疲勞を慰し、連用魅 神経の疲勞を慰し、連用魅 神経の疲勞を慰し、連用魅

11 .

ンが膝の下法すらりと並んで 色、クリーム色と場色のジャつた最純が大流行で靴のボタ 郷子のもの、ズボンは難い赤

74

佐藤和子

天別勝阿録

明朗な近代感覚と 熾烈な個性美と だらう。 を感ぜずにはるない 嫋々たる春の息吹き

この一滴を宿

舗で表がれた

を焼いた尼僧

國際交通路の要地へを認められ

新築

十年度に工費百餘萬圓で

旅順の女學生は

寺西氏には結局不利

營旦大火

春季孔子大祭

お嫁さんに如何です

觀兵式

安東守備隊出動

敖匪を殲滅す

残念乍ら匪首を逸す

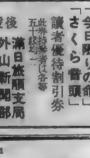
橋長八百九十米、豫算百五十萬圓

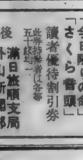
残雪の中で起工

式



















鶴見 商科斯院 两公園町六九 門札 添護 坂 電話三九七一番市西道九三常舞橋附近

海 東京儿 海 東季川周 行 他根於表

損害は十萬圓に上

拾炭下請負決定に

貫業協會協議

會議は現狀維持ご反對の二派

醫大の施療班 奥東が木砂線生産木だ (は山西の 一浦人を登見した

ナネイー* 年和 **正**合 遞 ことに 小いさく シャツが なり



來貸 来貸 郑文

水姪

111 **尋大**

9 社立衣裳 四端さかい本店

記念植樹綠募集大日滿兩國御慶事

大 通公園町中央公園院 大連 大連 大連家畜醫院

清津郵便局焼く 一時電話交換嬢も危險だつた

千圓を口

显

[®] 印

章の

知

の贈呈の贈呈

山梨縣大河內

◎通信販費の秘訣□★♥☆★申 **建** 四六版 计四页 女給 女給 か文

印書 實印 小林义七女店

貸引旅 は

ナロ

・重話と金融 かいしア

病弱な人におす、め致じます、水松家の「まむし」 まむし素は小松屋本店

NED X 光線應用

故佐々木中尉

日本山

3

田田

一ます

(四)

中村將軍凱旋

"部下と共に歸りたい

榮轉の中村少將

分類外車で来続い ・ 「毎米」凱旋の途 佐枝部 ある歌平の佐

晶梨

偽造され

ぬ養石印

(彫刻付)

(17)

者の議を開き車の地方 送別会計画に

【雅山】近く東地 になった常治衛隊

招宴は十九日 備隊

(3)

(2)

九和

新任の上野少將

日八十月三

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

一調五十錢

(23)

(19)

技衣

2

貸衣 表

\$ A 刺不満の時は ●認印付シャ

山梨水品株式會社 メノー

小 賣 部 日

广店

派 董

日案内 內地

理多忙會員至急募集 競心看護婦會主 市 芳子 员政護 派遣

本年度計畫豫定線

(可認物便整理三章)

次尿器科 皮属梅毒専門 レントゲン科

医学博士

(西通入口)

夫子作

等。

器学博士

滥谷創榮

(117)

精液成分を皇漢葉より採取し 血壓亢進·腦·胃腸に

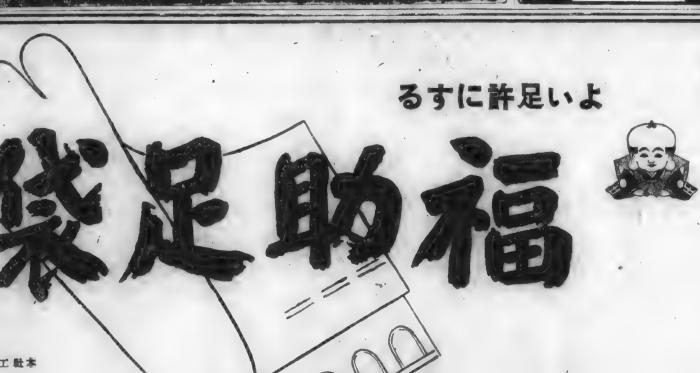
せせせ六

生殖器障害

神經衰弱に

(詳特數學)

特効



光る女性の選ばれ 感じのよい

肺門淋巴腺炎及费高不良

皆の視線を羨やます 福助が



11 .

澤金。京東。台伯。權小 戸神・阪大・都京・量古名 連大・本熊・岡福・島廣

店支

製油工場 • 秋田縣由利郡平澤町營業 所 • 東京 • 札幌 • 小倉 • 神戶

(日曜日)

目課業營

各

電









1 1 プ

洗濯 石

斯 界

獨逸製ク アチェソン・オイルダッグ及グレ米 國製・オイルダッグ及グレ純國産G・T・C印潤滑油及グ 國産G・T・C 印オイルダツグ及グレダツグ 他特殊フ 大阪市北區樋上町 株 潤 滑 ラ ŭ ダツ グ

最

高

標

及グリ

枫高府阪大場工及社本 八三一通縣山市連大。所張出連大 店理代樓 社會式株產物井三

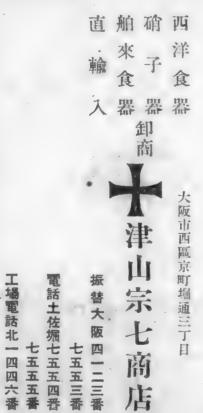
資本金五百萬圓 湯淺蓄電池製造株式會社

指定工場









滅銭社員消費組合本部納品

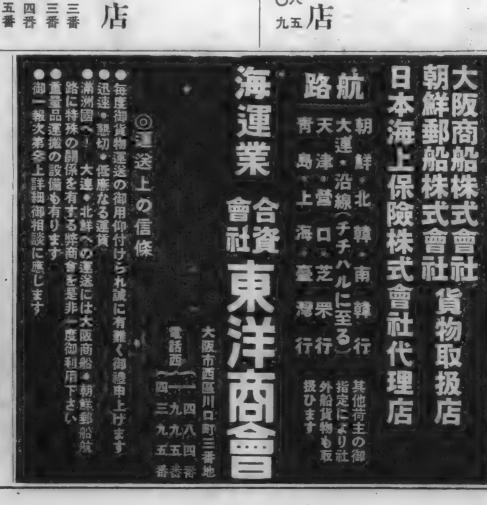
三行

牌 鷄 額黑亮磁 瓦 泥 料斯油油 VICTORY FOWL BRAND VICTORY FOUL ONCE
THE IDEAL
GENUINE RRIGHT ENAMEL
KAWAKAMI, & CO.
E. MANUEL, PAINT:
VARNISH WORKS 油磁牌鷄

油亮牌鷄

11





六三 〇六



七

歌の時機は五月の謙定である。 なり同少佐の自収後日陰池の生活の時間総社へ合配されること、なり同少佐に戦する総項行戦と認定した行を送ってみた連旋を祝喜せらめてゐるが更に同少佐は戦人の御監の時間総社へ合配されること、なり同少佐の自収後日陰池の生活

共謀

して詐欺

日清生命に絡まる告訴事件

大連署、全貌を發く

台

同海軍葬

友鶴艇殉職者百柱

しめやかに執行す

一理店と外交員

れてるださころ飲べ来る四月の帰属総社の蝦等大統を期して戦災官士六日豊國通」故境開少佐は極々の都合で帰属総計合配し

故空開少佐

| 東大特震十七日襲|| 今順の事件

靖國神社へ合祀

論功行賞も近く發表



満州文化事製部と整物して文化事 如く決定した、なほ使用球場は全域を申心さして文化事業最展に資す 大彦、隆華、工華、師同の六チーを中心さして文化事業最展に資す 大彦、隆華、工華、師同の六チームで経典は建築がは文献お歌るの他 が髪加すること、なり従来の南線

善意の手違ひで

文化事業院

春季リーグ戦 大連蹴球聯盟

設立決定

驛頭に充つる
 萬歲の
 嵐の中 一六日夜大連に着く

行不確さ見た補導部機嫌治事は に読へんさして居る なのだ、内地での採用條件さ現 い滞年が競呼の強にはリーケ月間に着古された被 子に別れて来た全勝線であるが、内地での採用條件さ現 い滞年が競呼の強に対 な三十歳を越して居る

關東軍司令

ダイヤ甲の縁記機能で得盛います。然し極めて腹酔。蟹溶に有非常に混行して原ります。真ダイヤに勢らの光深機能さして人工出や変が観験の機代用さして此フランスダイヤを用ふる事が最近観楽登録人の軸突界では、真正ダイヤの盗賊を強くるために、外

防空協会は十七日午前十一時や「東京特別十七日發」社園法人議 したが席上関東東司合官の政権とよテルで盛大なる養食式を果 官の祝辭 滿洲防空協會

更めて採用も

絶對に出來ぬ

鐵路總局側の意見

部野國際運館駅午後二時十ツラグビー……▼大連浦線野 おに御紹介

後に是非必要な軽い 多の外套では重くス



就職も出來ぬ 鐵路總局の路警採用に關し 新京で善後處置協議

さ概み極力内値中である

展では大掛りない造画のるも

^強長崎鹿兒島行

金等(甲 日本郵船大連出張所 電空七三九・七八四六氏 電空七三九・七八四六氏 ででは、1000円の大・五八八八 に、1000円の大・五八八八 に、1000円の大・五八八 に、1000円の大・五八 に、1000円の大 に、1000円の に、 等 英 文甲乙甲 鹿兒島看 三元

酒街里里通り 大教山曾代日 11世 防空献金 十六日午後市内

最近市内に低遊銀貨が緩延順に行 偽造銀貨注意 麗春の婦人服地。豊富に取揃

腎臓病に王蜀黍毛 日本橋薬局

絢爛まことに其名にそむかずいにしえの豊太陽が美酒に醉ひ痴れしいにしえの豊太陽が美酒に醉ひ痴れしい。 としてもの云ふ櫻!! カフェー酒場

スワレパピタリトアテル」では自慢の一つである。執事。らかに新典の別帯側に常闘あらん。 学前る『ダマッテさして親切叮嘱に離定する前の確定を挙げて挙順に胡 大連市浪速町(大連百貨店四階)

ペストの豫防に 猫イラズ

科學的運命鎌書

11

無湯のや

胃腸とホルモン

鮮やかな効果

お然さして

用人の頭上で爆破した。

さ、恐るく一変み出て言

日本人が早老する

高木真宗の長刀は、精走つてるの如く走つた。

に悟られぬやうに、解かに起き 果然、助左衛門の窮機は、棚

げな人間の姿を心暖で識んだので がは、 床の間の壁を壁さの楽聞 助左衛門は、やつさ監督から職

東東線が、螺綱の、席人草様の 東東線が、螺綱の、席人草様の て頭を、概にすけつけた。

一根側にる元気で今のいまを通り れて其のま、不断の客となる人が れて其のま、不断の客となる人が それ配の年齢でもないのに 乗くいおけてつまらない日を設つ ある人もまた 風分多いようです。 ある人もまた 風分多いようです。 ある人もまた 風分多いようです。

防ぐべきかり 高血 動脈硬化

育體樂小小小乳 兒質外兒兒兒 相具練 X 皮咽 談狀科練腐喉科 直利

でのお髪洗ひをお忘れなく



◆便通と食慾の快調に注意 綜合强精藥能 な 記 ンョシーローキルミ・るなく白色りのんほ も普通化粧の効果です。



(四)

氏 县 船 亨作 春音 (74)

過ぎの





郷太郎君の姿は見しませ

そなってい

もつそり、もつそい、降つて來た

間でも今次車、

製等になるさごこの間でも一番皿 とって行つにらこの製等が止まるか

ろには家がタツタ七戦きり 炭城縣総川郡瀧平八丁さい 時間に八七五キロ

らる日解りさいふわけです。

てゐませんが、これが空を飛ぶや

っになったら大速から東京まで

アメリカで考へ出す

小き嫌いの生

ックのランニン

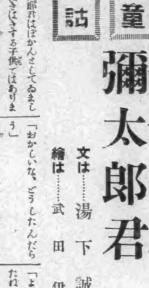
眼になります。

は一年生です。整検までは八キ

生がるます。その九人のうち三

ません。その七般に九人の小







風しさいふのが正解でした。相壁

宗男▲同安文夫▲同田邊昌男▲

同吉武昭男▲同日杵フミエ

へものは「南の

南の風か

てした

「あついあそこに」

さ、お母さんがたづれました。 「配の上によ」 「海見なよ」 「海た見てどう 大の方々にご褒美

郷太郎片は海を見ることがすきで ちが、まいにち たさいふのでし

んどうばにあつまつてすべりだ」な子供になつたさいひます。 海を見ました。 すしらず大きなごろに目をつけ まいにち渡を見てゐる中に、しら た。しかし郷太郎代は、かうして して海を見ました。まいにちり

高いだの上にのぼつて、ほかんさはひとりまいてある時、 郷太郎君 匠の上にはだれもぬませんでも



でせう。わからなかつたら、しつ かがりお父をまやお兄さんたちの身 か 明らなさい。正解 へは來る三月二十一機お送りします。たのしみにそれにさい。きつせ出 ください。沿線の方には郵便で直 うに、二十名に です。さて何一内の窓総者には新陸融から通知のんだお兄さん」なあげることにしました。大速市 かへに在社でご褒美なお受けさり ハガキなあげますから、それご引 川崎嘉明▲公主嶺足立効三▲四田飯▲蘇家屯新豐正美▲平頂堡 ▲海城山崎マサノ▲瓦房店辨上

田シゲ子▲同最上正男▲同島店間山内照子▲同野井清子▲同岡

八回の答





社社

さまや兵隊機者のす

カシラ











上上北海道地球崎燈臺

下一大吠岬の燈臺

澎漏や危険な岩礁のありかか戦へたり

同然です。たとひ誰しるべの必要がなくことも相にこつては、原鑑は、女祕の目のやうなー

遠くへ光を送るため

るし道。の者。海、航

熱心に強盛の光を探します。

なか危險な場所なが危險な場所 一番大切な基礎工事

ところが、炊飯を設け、かくばよいさい



ネル・ランプ

ガーに送るやうにしたのです。そ

織でかつばれ女工験士さなること男の髪をたちなしのぐ立派な

たのです。そのかひあつて、

その外側に反射だけして光を送る

環狀レンズさいふのな置き、またりに切り口が三角形になってゐる

で、三年間十二人の男の樹生され で動頭してるた機関さだことさ

をならべて一生懸命に勉強して

大きなレンズを置いて、そのまは 明しました。それは、燈火の前に

うに、始盛一の皆さんでも繋がつ ふ反射鏡を使つてるたのです。さ「ざこれを用ひてるますが、わが属」が出来るのであります。際十八世紀までは、推補的鏡さい「れで今では各国の焼薬でもほとん」織でかつばれ女工験士との情さんでも縁がつきますね。管 方向に送るやうにしたのです。そ「ご男の要生たちなしのたの情さんでも縁がつきますね。管

さなるのです。こ の概念法によつてきづきあげるの様が出来ます。こ さへ出来たち、そのあさは、単通振空和で、水や砂・砂が出来るさ、そのあさは、単通振空和で、水や砂・砂が出来るさ、その上に、いよい 土

がつけられてゐるかなお話しませ りする船のため さんな姿観 から日本に來 金郷山燈脈の く初認度量さ 他もいろ~ 藍卵されてぬます。 はないやうに、光の出し方やその はないやうに、光の出し方やその が、緑峰があります。 光。明暗光等があり、色には白いてなばち光り方には、不動光、既 はその境火裝配によって、一等か

類と等級

一ばん大きい

それでは、場合は、 問って進む路を疑へるために使は れるものがあります。それで煙を

で日本が曖昧をつくつたらざ 狐です。これは慶應三年の六月 都井岬の燈塞で、三十八浬さいは何處の燈塞かさいふざ、宮崎 までにわが風に出来てゐる境運 人が、下ノ願事作のべんとやう 盛を作ったのが、炊飯の一ばん 一ばん光のさいく距離の大きい さ言ひ出して、各間がこれに替 イギリスの公使でパークスさ 牧さ観音崎ご野島崎に初めて母 れてゐます。大吹岬の燈籠は行き したのが元さなったのですが、 わが風では、明治二年に標識の

井岬の半分しかありません。而 の燈籠で最も有名なのは、西船前 んご承知のやうに随分有名です

たんせき

式で犬吠岬燈臺は

さいふ島の焼籃で、蘇さ統二百つ

一百五十年につくられたファロ

萬燭光を出す

語の一つにかぞへられてゐます

さいはれい

世界の七不思

ふ思者が、反射線の代りにレンズ

日本で初て

せブリズムを一様につかつてい ネル・レンズさいふものな数

女工學士

合よき効果との賞讃は真に有難き 事であります。今年お用ひになり 樂質と効能は絶大な信用を贏ち得 論より證據と申しますが龍角散の て、今年の賣行と患者から實に工

し種々の病狀は左の通りです。 百日でせきまははしかせきのお子供さんだき 乗りに 出て夜中ねむり 點る人たん 異集を帯び 時 人血の混ざる人たん 異集を帯び時 人血の混ざる人たん 異集を帯び時 人血の混ざる人 せき類りに出て夜中ねむり織る人だんにで常にゴホンゴホンと催む人 〔もどへがねとかやこす子が我〕

都井岬のものが

わが國の

冬のせきから 春のせきへ

龍角散の需

咽喉患者の歓喜を受ついあり 海内海外に責行き飛が如く 本邦最良薬の代表として

今一息ゆる充分御治療配出ます。

した。循、これより春先の痰咳にも

以上の病氣に非常な効果を學けま

一五三二 十十十 脚鏡鏡鏡 東京市神田區豊島町交叉點

各 文 · 藥 全 主 店 國

定

市主店

八四二日 日 中 分 分 分

にあり△

八日分

鐵藤井得三郎商店 振替東京九一番 電話浪花(10%)



木龍泉北南十 水明の変化 金羅 七多縣五十 三生が 朝

府は二十日の院内開議で三陸

ちいな用外に出場くころになる お母さん心得帳 らは自宅の姿深く聞きこしり、が を贈らないので、上前についてか を開らないので、上前についてか

10

死神退散の請願

有吉公使暗栽園

事更身の置所なし

外性を影見しましたが、

石木權四郎氏死體

年前

の回

顧

ガナライト ウテナロ紅 店商吉政保久。京東

憧れの ウテナボートで あなたの肌に あなたの肌に あなたの肌に

オークル一號 色色色色色

春を知る 能やかな色味! ウテナ水白粉の 人性するない!



脚類(低級重要制度及4原刷線禁煙) に對するオリサニンの奏效の顕著なるは、發責以 来二十年の長きに互る多數實驗醫家の報告に照して疑ふの餘地なきところ、 従つて又よ

オリザニンは、世界最初のビタミンB(副奏音素)制にして之が體内缺乏は脚氣以外に確々なる變 調を身體に及ぼす、今や脚氣以外所結核、肋肤炎、陽チフス及其他の有熱性疾患時の禁養障碍 食慾不振等に質用せられ、最近スポーツマンの疲勞防止乃至恢復用に推奨を見るに至れり。

東京・室町 三共株 版 河 合 洋 行 版 河 合 洋 行

仁丹のめば

お菓子に

味よくなる

お茶に

E

海黄來定價

にの衛生は大は

海貴來適應症

のみのコバタ

磨いて欲しい

つそスモカで

は云った

客を待たして

着替へるヒマ

浦嶺

(四)

春侵され易き 眠られぬ人と



腦ミ其異常

夢みる人に!

かけは大幅の作用の休んだ状態で

の弱りからも起ります、其何れにユンカンの不全と交一つは脳神経 重、耳鳴、重いのになると 質花咲きそむ

麻雀山巴灣聯盟木路

きなら定評ある

播平业

明治製菓株式會

暦母に紫外線を順射せし 川を最も有効に完結し 速なる教育な促進す。 るザイタミンBの無加

純止粉乳を配合せる食 クミン人の遺彙を決

明治 顯龍 株式 备 杜明治 顯東 株式 备 杜

鈴木権太郎博士完成 類 垣 乙 丙博士削製 三大特が

シン!!



星用御省内宣 東店商木鈴會珠

弊社の過去二十余年は

日夜この一品に全力を 皆様への奉仕と品質改 音の歴史です、弊社は く努力して居ります し以て御愛顧に報ゆ